

農業の『稼ぐ力』を引き出す主要施策  
令和6年度関連事業一覧

令和6年3月 鹿児島県農政部



令和6年度農政部事業一覧

【農政課関係】

(単位：千円)

No	事業名	新規・継続	ソフト・ハード	当初予算額等	所管係	ページ数
1	活動火山周辺地域防災営農対策事業	継続	ハード	1,069,234	地域農業振興係	1
2	かごしまの農業未来創造支援事業	新規	ハード	322,479	地域農業振興係	2
3	地域農業経営構造確立支援事業	継続	ハード	—	地域農業振興係	3
4	奄美農業支援プロジェクト事業	継続	ソフト	1,789	地域農業振興係	4

【農政課かごしまの食輸出・ブランド戦略室関係】

No	事業名	新規・継続	ソフト・ハード	当初予算額等	所管係	ページ数
1	かごしまの“食”推進事業(推進体制の整備)	継続	ソフト	387	6次産業化支援係	5
2	かごしまの“食”推進事業(かごしまの“食”活動推進)	継続	ソフト	5,130	6次産業化支援係	6
3	かごしまの農林水産物輸出促進ビジョン推進事業	継続 拡充	ソフト	169,919	輸出戦略係	7
4	かごしまの農林水産物認証制度普及事業	継続	ソフト	8,567	食の安全推進係	8
5	「かごしまブランド」確立推進事業	継続	ソフト	971	ブランド対策班	9
6	かごしまの食販売促進強化事業	継続	ソフト	21,249	ブランド対策班	10
7	かごしまの6次産業化推進事業	継続	ソフト	32,126	6次産業化支援係	11
8	大隅加工技術研究センター関連事業	継続	ソフト	69,051	6次産業化支援係	12

令和6年度農政部事業一覧

【農村振興課関係】

No	事業名	新規・継続	ソフト・ハード	当初予算額等	所管係	ページ数
1	むらづくり活動推進事業(実践活動支援事業)	継続	ソフト	31,400	むらづくり推進係	13
2	むらづくり活動推進事業 (活かそう!むらの宝★ビジネス応援事業)	継続	ソフト	3,705	むらづくり推進係	14
3	中山間ふるさと・水と土保全対策事業 (中山間ふるさと・水と土保全対策事業)	継続	ソフト	11,236	むらづくり推進係	15
4	中山間ふるさと・水と土保全対策事業 (棚田地域等保全対策事業)	継続	ソフト	9,816	むらづくり推進係	16
5	多面的機能支払交付金	継続	ソフト	1,771,031	むらづくり推進係	17
6	グリーン・ツーリズム農泊推進事業	継続	ソフト	2,500	むらづくり推進係	18
7	鳥獣被害対策推進事業	継続	ソフト・ハード	854,493	中山間・鳥獣害対策係	19
8	中山間地域等直接支払事業	継続	ソフト	596,627	中山間・鳥獣害対策係	20
9	中山間地農業ルネッサンス事業	継続	ソフト	21,398	中山間・鳥獣害対策係	21
10	農地集積推進事業 (農地中間管理機構事業)	継続	ソフト・ハード	324,998	農地利用推進係	22
11	農地集積推進事業 (機構集積協力金交付事業)	継続	ソフト・ハード	295,668	農地利用推進係	23
12	農地集積推進事業 (農地売買支援事業)	継続	ソフト・ハード	10,420	農地利用推進係	24
13	農地集積推進事業 (最適土地利用推進事業)	継続	ソフト・ハード	1,992	農地利用推進係	25
14	農業委員会・農業委員会ネットワーク機構補助事業	継続	ソフト	566,054	農地管理調整係	26

【農業経済課関係】

No	事業名	新規・継続	ソフト・ハード	当初予算額等	所管係	ページ数
1	農業制度資金利子補給補助事業 (農業近代化資金利子補給事業)	継続	ソフト	157,132	金融係	27
2	農業制度資金利子補給補助事業 (農業経営負担軽減支援資金利子補給事業)	継続	ソフト	3,066	金融係	28
3	農業経営改善促進資金貸付原資造成事業	継続	ソフト	79,500	金融係	29
4	日本政策金融公庫所管資金	継続	ソフト	—	—	30

令和6年度農政部事業一覧

【経営技術課関係】

No	事業名	新規・継続	ソフト・ハード	当初予算額等	所管係	ページ数
1	「稼ぐ力」を向上するスマート農業導入促進事業	継続	ソフト	58,343	普及企画係	32
2	普及活動事業	継続	ソフト	50,384	普及企画係	33
3	「稼ぐ力」を引き出す大規模畑かん営農展開推進事業	継続	ソフト	1,227	普及企画係	34
4	キラリ輝く☆女性農業者応援事業	継続	ソフト	4,810	普及企画係	35
5	担い手育成推進事業	継続	ソフト・ハード	109,429	経営体育成係	36
6	担い手育成推進事業のうち新たな担い手育成支援事業	新規	ソフト	10,000	就農対策係 経営体育成係	37
7	農業人材確保対策推進事業	継続	ソフト	3,899	経営体育成係	38
8	農福連携推進事業	拡充	ソフト	4,636	経営体育成係	39
9	農業分野外国人材確保推進事業	拡充	ソフト	4,065	経営体育成係	40
10	かごしまの農業経営・就農支援事業	拡充	ソフト	31,650	経営体育成係	41
11	地域計画推進支援事業	継続	ソフト	79,926	経営体育成係	42
12	農業次世代人材投資事業	継続	ソフト	743,075	就農対策係	43
13	特殊病害虫対策事業	継続	ソフト	510,639	技術環境係	44
14	農作業事故防止対策推進事業	継続	ソフト	223	技術環境係	45
15	試験研究事業	継続	ソフト	281,226	技術環境係	46
16	環境と調和した農業推進事業 (病害虫発生予察事業)	継続	ソフト	9,568	生産環境係	47
17	環境と調和した農業推進事業 (環境保全型農業直接支援対策事業)	継続	ソフト	112,200	生産環境係	48
18	環境と調和した防除推進事業 (農薬適正使用推進事業)	継続	ソフト	1,960	生産環境係	49
19	みどりの食料システム戦略推進総合対策事業	継続	ソフト	347,130	生産環境係	50
20	農業・農村研修事業	継続	ソフト	1,337	農業大学校	51
21	農大魅力アップ・教育高度化事業	新規	ソフト	8,202	農業大学校	52

令和6年度農政部事業一覧

【農産園芸課関係】

No	事業名	新規・継続	ソフト・ハード	当初予算額等	所管係	ページ数
1	かごしま園芸産地総合対策事業	継続	ソフト・ハード	9,271	野菜係	53
2	産地パワーアップ事業	継続	ハード	877,111	野菜係	54
3	茶・施設園芸燃油高騰対策緊急支援事業	継続	ソフト	119,000	野菜係, 茶業係	55
4	加工・業務用園芸産地確立事業	新規	ソフト	6,263	野菜係	56
5	かごしまの希少フルーツポテンシャル向上支援事業	継続	ソフト	8,000	花き果樹係	57
6	農業者経営所得安定対策推進事業	継続	ソフト・ハード	160,865	水田農業対策係	58
7	生産性の高い水田農業確立推進事業	継続	ソフト	10,257	水田農業対策係	59
8	かごしま茶産地力向上条件整備事業	継続	ハード	153	茶業係	60
9	「かごしま茶」魅力発信事業	新規	ソフト	17,886	茶業係	61
10	さとうきび産地活性化事業	継続	ソフト・ハード	30,825	糖業特産作物係	62
11	サツマイモ基腐病対策推進事業	継続	ソフト・ハード	513,785	糖業特産作物係	63

令和6年度農政部事業一覧

【畜産振興課、家畜防疫対策課関係】

No	事業名	新規・継続	ソフト・ハード	当初予算額等	所管係	ページ数
1	獣医師確保対策事業	継続	ソフト	27,705	管理係	64
2	「魅力発信」畜産物販路拡大対策事業	継続	ソフト	1,762	企画経営係	65
3	和牛日本一鹿児島PR事業	新規	ソフト	66,249	畜産流通対策係	66
4	畜産JGAP普及推進事業	新規	ソフト	2,080	畜産流通対策係	67
5	畜産物輸出コンソーシアム推進対策事業	継続	ソフト	443,372	畜産流通対策係	68
6	肉用牛振興システム整備強化事業	継続	ソフト	2,074	肉用牛酪農係	69
7	全国和牛能力共進会出品対策事業	継続	ソフト	16,995	肉用牛酪農係	70
8	肉用子牛価格安定対策事業	継続	ソフト	45,542	肉用牛酪農係	71
9	肥育牛価格安定対策事業	継続	ソフト	63,135	肉用牛酪農係	72
10	「鹿児島黒牛」改良増殖推進事業	継続	ソフト	98,445	肉用牛酪農係	73
11	乳用牛改良増殖対策事業	継続	ソフト	2,623	肉用牛酪農係	74
12	生乳流通改善対策事業	継続	ソフト	180	肉用牛酪農係	75
13	乳用牛生産基盤維持支援事業	新規	ソフト	3,300	肉用牛酪農係	76
14	持続可能な酪農振興対策事業	継続	ソフト	2,885	肉用牛酪農係	77
15	豚改良増殖対策事業	継続	ソフト	9,169	中小家畜係	78
16	系統豚適正管理事業	継続	ソフト	3,466	中小家畜係	79
17	肉豚価格安定対策事業	継続	ソフト	84,444	中小家畜係	80
18	「かごしま黒豚」維持緊急対策事業	新規	ソフト・ハード	6,300	中小家畜係	81
19	鶏改良増殖対策事業	継続	ソフト	874	中小家畜係	82
20	鶏卵価格安定対策事業	継続	ソフト	24,651	中小家畜係	83
21	ブロイラー価格安定対策事業	継続	ソフト	93,552	中小家畜係	84
22	新交雑鶏等生産出荷体制整備事業	継続	ソフト	424	中小家畜係	85
23	畜産基盤再編総合整備事業	継続	ハード	1,316,989	耕畜連携飼料対策係	86
24	配合飼料価格高騰対策緊急支援事業	継続	ソフト	538,200	耕畜連携飼料対策係	87
25	地域資源フル活用飼料増産対策事業	拡充	ソフト	51,087	耕畜連携飼料対策係	88
26	畜産環境総合整備事業	継続	ハード	514,266	耕畜連携飼料対策係	89
27	資源循環型畜産確立対策推進事業	継続	ソフト	725	耕畜連携飼料対策係	90
28	畜産クラスター事業	継続	ハード	232,249	耕畜連携飼料対策係	91
29	家畜伝染病予防事業	継続	ソフト	443,860	家畜衛生係	92
30	家畜衛生対策事業	継続	ソフト	6,189	家畜衛生係	93
31	自衛防疫強化総合対策事業	継続	ソフト	33,043	家畜衛生係	94
32	家畜疾病病性鑑定事業	継続	ソフト	1,838	家畜衛生係	95
33	家畜保健衛生所施設整備事業	継続	ハード	786,047	家畜衛生係	96
34	家畜伝染病危機管理体制整備事業	継続	ソフト	5,636	家畜衛生係	97
35	試験研究事業(畜産試験場)	継続	ソフト	18,348	畜試企画係	98

令和6年度農政部事業一覧

【農地整備課関係】

No	事業名	新規・継続	ソフト・ハード	当初予算額等	所管係	ページ数
1	県営中山間総合整備事業	継続	ソフト・ハード	1,716,821	農村整備係	99
2	県営農村振興等総合整備事業	継続	ハード	222,600	農村整備係	100
3	畑地帯総合農地整備事業	継続	ハード	7,652,130	国営・水利係	101
4	経営体育成基盤整備事業	継続	ハード	2,146,922	農村整備係	102
5	団体営農村振興総合整備等統合補助事業	継続	ソフト・ハード	13,038	農村整備係	103
6	団体営中山間総合整備事業	継続	ハード	79,750	農村整備係	104
7	団体営基盤整備促進事業	継続	ハード	355,083	農村整備係	105
8	団体営土地改良施設維持管理事業	継続	ソフト・ハード	329,539	国営・水利係	106

【農地保全課関係】

No	事業名	新規・継続	ソフト・ハード	当初予算額等	所管係	ページ数
1	農地整備事業(通作・基幹)	一部新規	ソフト・ハード	42,400	施設保全係	107
2	農地整備事業(通作・一般)	一部新規	ハード	291,400	施設保全係	108
3	農地整備事業(通作・保全)	一部新規	ソフト・ハード	891,128	施設保全係	109
4	県営かんがい排水事業	一部新規	ソフト・ハード	1,886,500	施設保全係	110
5	団体営土地改良施設維持管理事業	一部新規	ハード	229,950	施設保全係	111
6	県営ため池等整備事業	一部新規	ハード	1,261,250	農地防災係	112
7	県営農地保全整備事業	一部新規	ハード	867,000	農地防災係	113
8	農村地域防災減災事業	一部新規	ソフト・ハード	769,375	農地防災係	114
9	海岸保全施設整備事業	一部新規	ソフト・ハード	361,498	農地防災係	115
10	団体営耕地災害復旧事業	一部新規	ハード	2,720,120	農地防災係	116
11	地籍調査事業(公共)	継続	ソフト	651,500	国土調査係	117



## 8 農業災害防止等に関する施策

### ■ 活動火山周辺地域防災営農対策事業【継続】

【令和6年度予算額 1,069,234千円】

財源（国庫：711,263千円，特定：72,528千円，  
一財：285,443千円）

#### <対策のポイント>

火山活動に伴う降灰等による農作物への被害を防止・軽減するため、「防災営農施設整備計画」に基づき、被覆施設や洗浄施設の整備等を行う。

#### <政策目標>

降灰等による農作物被害の防止・軽減  
第17次防災営農施設整備計画（令和5～7年）

#### <事業の内容>

##### 1 目的（必要性、背景）

降灰等による被害を防止・軽減するため、被覆施設や洗浄施設の整備等を行い、農業者の経営安定、地域農業の健全な発展を図る

##### 2 事業主体（※負担割合）

市町村，農業協同組合，土地改良区，農業者団体等  
（被害激甚地域 100分の75以内  
一般地域 100分の65以内  
被覆資材の更新 100分の50以内）

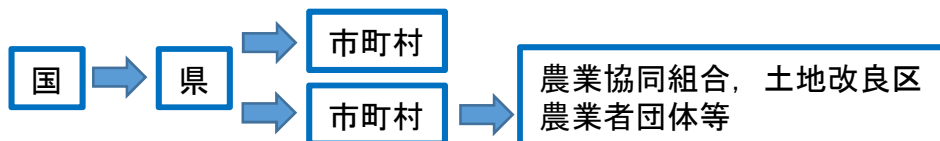
##### 3 事業内容

- (1) 降灰地域土壌等矯正事業
- (2) 降灰防止・降灰除去施設等整備
  - ・畑地かんがい施設整備
  - ・降灰地域茶安定対策
  - ・降灰地域たばこ安定対策
  - ・降灰地域野菜安定対策
  - ・降灰地域花き安定対策
  - ・降灰地域果樹安定対策
  - ・降灰地域飼料作物確保対策

##### 4 事業期間

昭和50年～

#### <事業の流れ・補助率等>



#### <事業イメージ>

##### <火山噴火による被害>



インゲン



茶



飼料作物

##### <降灰対策の実施>



被覆施設



摘採前洗浄施設



飼料作物収穫調製  
用等機械施設

#### 【お問い合わせ先】

鹿児島県農政部農政課地域農業振興係（099-286-3113）

## 4 担い手確保・育成に関する施策（4-2）

### ■ かごしまの農業未来創造支援事業【継続】

【令和6年度予算額 322,479千円】

財源（国庫：116,000千円，一財：151,479千円，  
県債：55,000千円）

#### <対策のポイント>

新規就農者を確保・育成するため、就農後の機械・施設等の導入を支援するとともに、地域の特性を生かした営農確立に向け共同機械導入等を支援します。

※ ビジョン体系 10 農林水産業の「稼ぐ力」の向上 1 人づくり・地域づくりの強化

※ マニフェスト項目 3 県民が豊かになる産業振興 ○ 農林水産業の振興

#### <事業の内容>

#### 1 目的（必要性、背景）

本県の農業の未来を担う新規就農者を確保・育成するため、就農後の機械・施設等の導入を支援するとともに、地域の特性を生かした営農確立に向け共同機械導入や小規模なかんがい排水等の整備を支援します。

#### 2 事業主体等

(1) 市町村（国・県3/4以内）

<交付対象者>50歳未満の認定新規就農者（令和5年度以降に新たに農業経営を開始する者）

(3) 市町村，農業協同組合，土地改良区（県4/10以内）

(2)，(4) 市町村，3戸以上の農業者で組織する団体等（県1/3以内等）

#### 3 事業内容

(1) 新規就農者育成対策

機械・施設等の取得・改良又はリース，家畜導入，果樹・茶の新植・改植等

(2) 産地づくり対策

栽培施設，共同利用機械，共同利用施設等

(3) 農業農村整備対策

かんがい排水，畑地かんがい，農道，客土等

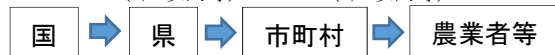
(4) 農村づくり対策

環境施設，加工施設，交流施設等

#### 4 事業期間：令和4年度～

##### <事業の流れ・補助率等>

(1)	(3/4以内)	(3/4以内)
(3)	(4/10以内)	(4/10以内)
(2)，(4)	(1/2以内)	(1/3以内等)
	(1/3以内等)	(1/3以内等)



#### <事業のイメージ>

##### 【新規就農者育成対策】



##### 【産地づくり対策等】



※(2)，(3)，(4)については，原則として，国の補助事業の対象とならないものが対象です。

##### 【お問い合わせ先】

鹿児島県農政部農政課地域農業振興係（099-286-3113）

#### 4 担い手確保・育成に関する施策（4-5）

### ■ 地域農業経営構造確立支援事業【継続】

（地域農業経営構造確立支援整備事業）

【令和6年度予算額 - 】

#### <対策のポイント>

経営規模の小規模・零細な地域等における意欲ある経営体が、農作業の共同化や農地の利用集積の促進等により、生産性の向上や農作業の効率化等を図るために必要となる共同利用機械等の導入を支援する。

#### <政策目標>

経営規模の小規模・零細な地域等における意欲ある経営体の育成・確保

#### <事業の内容>

##### 1 目的（必要性、背景）

経営規模の小規模・零細な地域等における意欲ある経営体が、農作業の共同化や農地の利用集積の促進等により、生産性の向上や農作業の効率化等を図るために必要となる共同利用機械等の導入を支援する。

##### 2 事業主体（※負担割合）

市町村（国1／2以内等）

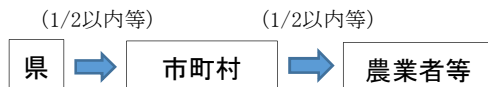
##### 3 事業内容【予算額：0千円】

- (1) 農業用機械等の導入
- (2) 簡易な基盤整備

##### 4 事業期間

平成25年度～

#### <事業の流れ・補助率等>



#### <事業イメージ>

市町村が「条件不利支援計画」を作成

産地における収益性を向上させるため「条件不利支援計画」を作成し、「経営面積の拡大」や「農業経営の複合化」などの成果目標達成に向けて実施する取組に対して支援。

目標の実現に向けた取組への支援

農業用機械等の導入



共同利用機械、集出荷貯蔵施設の整備等

簡易な基盤整備



農道整備、農地保全整備等

意欲ある経営体の経営規模拡大・複合化

#### 【お問い合わせ先】

鹿児島県農政部農政課地域農業振興係（099-286-3113）

## 9 農村振興に関する施策（9-3）

### ■ 奄美農業支援プロジェクト事業【継続】

【令和6年度予算額 1,789千円】  
財源（一財）

#### <対策のポイント>

イオン九州株式会社及び株式会社ダイエーからの寄付金を財源として、奄美群島の農業・農村振興等に寄与することを目的に、奄美群島の農産物等の販売戦略強化に向けた取組等を支援する。

#### <政策目標>

奄美群島の農産物等の販売戦略強化（販売チャネル拡大等）

#### <事業の内容>

##### 1 目的（必要性、背景）

奄美群島の農業・農村の振興を図るため、農産物等の新たな販売チャネルの開拓等に対する取り組みを支援する。

##### 2 事業主体（※負担割合）

奄美群島農政推進協議会（定額）

##### 3 事業内容【予算額：1,789千円】

農産物等の販売戦略強化を目指した取組への支援

##### 4 事業期間

令和4～6年度（3か年）

#### <事業イメージ>



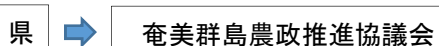
専門家を招聘した流通販売に関する研修会・相談会等の開催



専門家による提案の実現に向けた取組の支援

#### <事業の流れ・補助率等>

(定額)



#### 【お問い合わせ先】

鹿児島県農政部農政課地域農業振興係（099-286-3113）

## 2 食育及び地産地消に関する施策（2-1, 2）

### ■ かごしまの“食”推進事業（推進体制の整備）

【令和6年度予算要求額 387千円】  
 財源（国庫 60千円 一財327千円）

#### <対策のポイント>

食育推進基本計画及び県食育計画（かごしまの“食”交流推進計画）に掲げられた目標達成に向けて、関係者が連携して取り組む食育・地産地消の活動を重点的かつ効率的に推進します。

#### <政策目標>

かごしまの“食”交流推進計画（7項目）の目標の達成

#### <事業の内容>

#### <事業イメージ>

#### 1 目的（必要性、背景）

かごしまの“食”交流推進計画を推進するため、食育・地産地消を進める体制（かごしまの“食”交流推進会議、地域協議会等）の円滑な運営を図る。

#### 2 事業主体

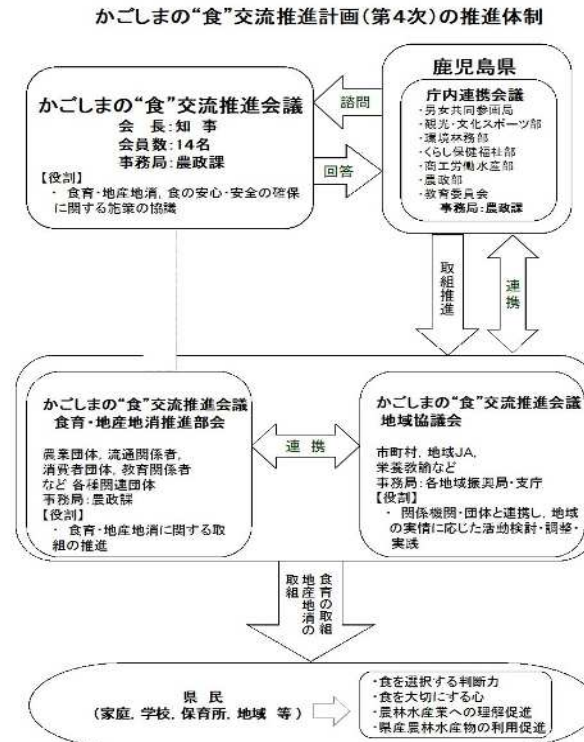
県

#### 3 事業内容

- (1) かごしまの“食”交流推進会議の運営
  - ・かごしまの“食”交流推進会議の開催
  - ・食育・地産地消推進部会の開催
- (2) 地域協議会の運営（10地域）

#### 4 事業期間

令和3年度～令和7年度（5か年）



#### 【お問い合わせ先】

鹿児島県農政部農政課かごしまの食輸出・ブランド戦略室  
 6次産業化支援係（099-286-3194）

## 2 食育及び地産地消に関する施策（2-1, 2）

### ■ かごしまの“食”推進事業 （かごしまの“食”活動推進）

【令和6年度予算要求額 5,130千円】

財源（国庫1,460千円，繰入金1,521千円，一財：2,149千円）

#### <対策のポイント>

かごしまの“食”交流推進計画に基づき、幼児から大人に至る県民が家庭、学校、職場、地域社会などでライフステージに合わせて、地産地消を基本とした健康で豊かな食生活を実現できるよう、「かごしまの“食”」を推進します。

#### <政策目標>

かごしまの“食”交流推進計画（7項目）の目標の達成

#### <事業の内容>

##### 1 目的（必要性、背景）

地産地消を基本とした健康で豊かな食生活を実現するため「かごしまの“食”」に関わる人材育成，活動支援，「かごしまの“食”」の理解促進を図る。

##### 2 事業主体

県

##### 3 事業内容

- (1) つなぐ!食育推進ネットワーク構築【予算額：978千円】
  - ・食育推進に向けたネットワークの強化
  - ・食育に係る人材育成
- (2) 「かごしまの“食”」の理解促進【予算額：3,566千円】
  - ・かごしま地産地消推進店，サポーターの登録，支援
  - ・若い世代への県産農産物等の理解促進（おいしいものプロジェクト，情報発信等）
  - ・「かごしまの米」の理解促進と消費推進
  - ・かごしまの“食”交流推進セミナーの開催
- (3) 機能性に注目した県産農産物の高付加価値化支援

【予算額：586千円】

- ・栄養機能等の表示による農産物の高付加価値化に向けたモデルづくり

##### 4 事業期間

令和3年度～令和7年度（5か年）

#### <事業イメージ>



食育に係る人材育成  
（食と農の指導者研修）



子どもたちの食育支援



若い世代への県産農産物の  
理解促進



かごしま地産地消推進店・  
地産地消サポーターの登録・支援

#### 【お問い合わせ先】

鹿児島県農政部農政課かごしまの食輸出・ブランド戦略室  
6次産業化支援係（099-286-3194）

## 6 生産振興, 販売・流通等に関する施策 (6-4)

### ■ かがしまの農林水産物輸出促進ビジョン推進事業【継続・拡充】

【令和6年度予算額 169,919千円】

財源 (国庫(国庫補助金): 117,920千円, 一財: 51,999千円)  
 ※ 令和5年度3月補正 90,000千円(国庫)を含む



#### <対策のポイント>

アジア, 米国, EUなどへの県産農林水産物の輸出拡大を図るため, 輸出に意欲的な生産者による輸出産地形成に向けた支援や, 県産農産物の海外販路開拓支援, 「かごしま茶」の新たな販路開拓支援など, 海外へのPR・販売促進活動を実施します。

#### <政策目標>

令和7年度における県産農林水産物の輸出額: 約500億円 (県農林水産物輸出促進ビジョンにおける目標値)

※ 未来創造ビジョン体系 4-10 農林水産業の「稼ぐ力」の向上 3販路拡大・輸出拡大

※ マニフェスト 3県民が豊かになる産業振興 ○農林水産業の振興 No19, 22

#### <事業の内容>

#### 1 目的

県農林水産物輸出促進ビジョンに掲げる, 令和7年度輸出額約500億円を目指して, アジア, 米国, EUなどへの県産農林水産物の輸出拡大を図るため, 官民一体となって「生産体制」と「販売力」の強化に取り組む。

#### 2 事業主体

3(1)ア, (2): 民間団体等 (10/10※一部1/2), 3(1)イ: 農業者等 (2/3)

3(3)ア: 県茶業会議所 (1/2)

3(1)ウ, (3)イ, ウ, エ, オ, (4), (5): 県 (一部生産者等) (10/10) 等

#### 3 事業内容

(1) 輸出に意欲的な生産者の確保・育成【つくる】(33,360千円)

ア グローバル産地づくり支援 (27,920千円)

イ グローバルファーマー育成支援 (5,000千円)

ウ 輸出向けセミナー・研修会等の開催 (440千円) 【拡充】

(2) 県産農産物の海外販路開拓への支援【あつめる・はこぶ】(24,064千円)

(3) 海外へのPR・販売促進活動の強化【うる】(19,300千円)

ア 「かごしま茶」の新たな販路開拓支援(3,963千円)

イ かがしま茶「せいめい」研究会の活動支援等(537千円)

ウ デジタルコンテンツによる県産農産物プロモーション(4,500千円)

エ 海外フェア, 商談会の開催等(7,300千円)

オ 大規模輸出商談会への出展(3,000千円) 【拡充】

(4) GFPフラッグシップ輸出産地形成プロジェクト(90,000千円)

【つくる】【あつめる・はこぶ】【うる】

#### <事業の流れ・補助率等>

(5) 推進事務費 (3,195千円)

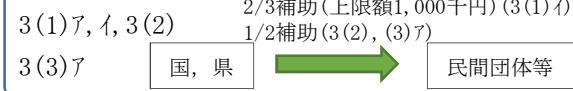
10/10補助(3(1)ア, 3(2), (4))

2/3補助(上限額1,000千円)(3(1)イ)

1/2補助(3(2), (3)ア)

#### 4 事業期間

令和5年度～7年度



#### <事業イメージ>

##### 【つくる】輸出に意欲的な生産者の確保・育成



台湾向け輸出産地づくり



輸出先国の規制等に  
対応した生産体制等整備



国際水準GAPの  
取得支援等



輸出推進体制構築や  
輸出セミナー等開催等

##### 【あつめる・はこぶ】県産農産物の海外販路開拓支援



志布志港からの青果物混載輸出



沖縄国際物流ハブを活用した  
県産品輸出拡大のための商談会開催



招聘した海外バイヤーとの  
県産農産物試食・意見交換会

##### 【うる】PR・販売促進活動の強化



海外商談会や国際コンクールへの  
「かごしま茶」出展支援



デジタルコンテンツを活用した  
県産農産物等プロモーション



鹿児島フェアや商談会の開催

#### 【お問い合わせ先】

鹿児島県 農政部 かがしまの食輸出・ブランド戦略室 輸出戦略係 (099-283-3093)

### 3 安全で安心な農畜産物の安定供給に関する施策

## ■ かごしまの農林水産物認証制度普及事業【継続】

【令和6年度予算額 8,567千円】

財源（国庫：6,994千円，一財：1,573千円）

#### <対策のポイント>

「かごしまの農林水産物認証制度（K-GAP）」や国際水準GAPの普及を図り、安心・安全な県産農林水産物の生産を促進します。

#### <政策目標>

令和6年度のK-GAP及び国際水準GAPの認証件数：500件（「まち・ひと・しごと創生総合戦略」における目標値）

#### <事業の内容>

#### 1 目的（必要性、背景）

消費者等の食品の安全性に対する関心の高まりがある中、「かごしまの農林水産物認証制度（K-GAP）」の認証取得促進、普及拡大を進めるとともに、消費者等の理解促進を図る。

また、国際水準GAPの取組の拡大を図るため、GAP指導体制の充実を図るとともに農業教育機関等における認証取得の支援を行う。

#### 2 事業主体（※負担割合）

- ・ 3（1）～（4）：県（一部国庫：定額）
- ・ 3（5）：国庫（定額）

#### 3 事業内容【予算額：8,567千円】

- (1) K-GAP認証制度の推進  
GAPの推進方策や認証基準等の検討 等
- (2) 普及組織等によるGAP手法の導入・普及  
生産者に対するGAPの普及指導
- (3) 生産者、流通業者、消費者等への理解促進  
K-GAPのPRフェアの開催、K-GAPマイスターの認定 等
- (4) 国際水準GAPの取組促進  
GAP研修会の開催、GAP指導員資格取得支援 等
- (5) 国際水準GAPの認証取得への支援  
農業教育機関等の国際水準GAPの認証取得の支援



#### <事業イメージ>



- ・ GAPの普及指導
- ・ 研修会等の開催
- ・ PR資材の貸出

- ・ PR資料作成
- ・ 研修会等の開催
- ・ PR資材の貸出

- ・ 研修会等の開催
- ・ K-GAP等の情報提供
- ・ PRフェアの開催



フェアの開催・PR資材の貸出

研修会等の開催

#### 4 事業期間

3-（1）～（3）平成16年度～， 3-（4）～（5）令和2年度～

#### <事業の流れ>

県実施

#### 【お問い合わせ先】

鹿児島県農政部 農政課 かごしまの食輸出・ブランド戦略室  
食の安全推進係 (099-286-3095)



## 6 生産振興、販売・流通等に関する施策（6-2）

### ■ 「かごしまブランド」確立推進事業【組替】

【令和6年度予算額 971千円】  
財源（一財：971千円）

#### <対策のポイント>

県産農畜産物の付加価値向上に向けて、関係機関・団体一体となって「かごしまブランド」確立運動を総合的に推進します。

#### <政策目標>

令和9年度のかごしまブランド産品販売額：令和元年度比11%増（「まち・ひと・しごと創生総合戦略」における目標値）

※ 取組方針1「しごと」をつくる ① 農林水産業の「稼ぐ力」の向上

#### <事業の内容>

##### 1 目的（必要性、背景）

県産農畜産物のブランド力を高めるため、生産者団体、流通関係者、行政機関等が一体となって、県産農畜産物の生産拡大と消費宣伝対策等に取り組む必要があります。

##### 2 事業主体（※負担割合）

県（10/10）

##### 3 事業内容

かごしまブランド確立運動の推進 【予算額：971千円】

- (1) かごしまブランド推進本部会議の開催
- (2) 研修会の開催
- (3) かごしまブランド制度等の周知

##### 4 事業期間

平成6年度～令和8年度（3か年）

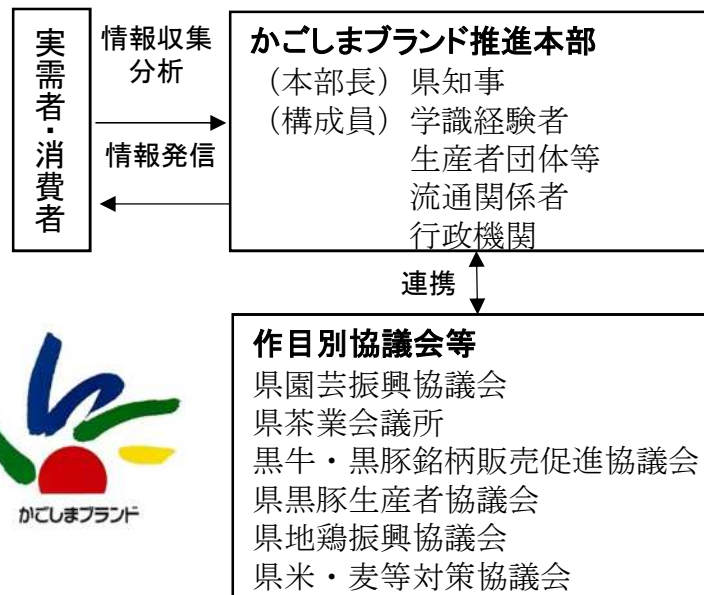
#### <事業の流れ>

県実施

#### 〔お問い合わせ先〕

鹿児島県農政部 農政課  
かごしまの食輸出・ブランド戦略室 ブランド対策班  
(099-286-3179)

#### <事業イメージ>



かごしまブランド推進本部会議



流通研修会の開催

## 6 生産振興、販売・流通等に関する施策（6-1, 2） ■ かごしまの食販売促進強化事業【拡充】

【令和6年度予算額 21,249千円】

財源（特定：500千円，一財：20,749千円）

### <対策のポイント>

安心・安全で良質な県産農畜産物のブランド力を高めるため、安定的に生産・出荷できる産地づくりと、県産農畜産物のイメージアップや各産品の特性等に応じた販路拡大に取り組みます。

### <政策目標>

令和9年度のかごしまブランド産品販売額：令和元年度比11%増（「まち・ひと・しごと創生総合戦略」における目標値）

※ 取組方針1「しごと」をつくる ① 農林水産業の「稼ぐ力」の向上

### <事業の内容>

#### 1 目的（必要性、背景）

安心・安全で良質な県産農畜産物のブランド力を高めるため、安定的に生産・出荷できる産地づくりへの取組と、県産農畜産物のイメージアップや伝える必要があります。

#### 2 事業主体（※負担割合）

3(1)、(2)①、②ア、ウ、エ：10/10 3(2)②イ：定額

#### 3 事業内容

##### (1) 産地づくり

- ア 品質の高位平準化に向けた取組支援
- イ GI産品の登録申請に向けた個別支援と登録産品PR



##### (2) 販路拡大

- ① 「定時・定量・定質産品」（例：ピーマン、ばれいしょなど）
  - ア 県内外のかごしまブランド販売指定店における販売促進活動
  - イ ウェブサイトを活用した県産農畜産物の情報発信
  - ウ 調理師専門学校と連携した認知度向上への取組
- ② 「高付加価値産品」（例：大将季、パッションフルーツなど）
  - ア 高級果物店等と連携したイベント開催
  - イ 高品質で希少性のある果物の生産者等が取り組む販売促進活動への支援
  - ウ 新たなキャッチコピー（南の宝箱 鹿児島）を活用したPR
  - エ ウェブサイトを活用した県産農畜産物の情報発信



かごしまの食ブランド  
https://www.kagoshima-shokubrand.com/

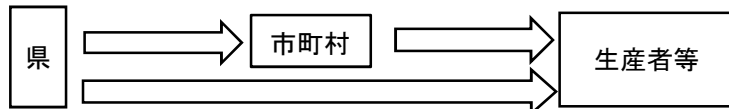
#### 4 事業期間

令和6年度～令和8年度（3か年）

### <事業の流れ>

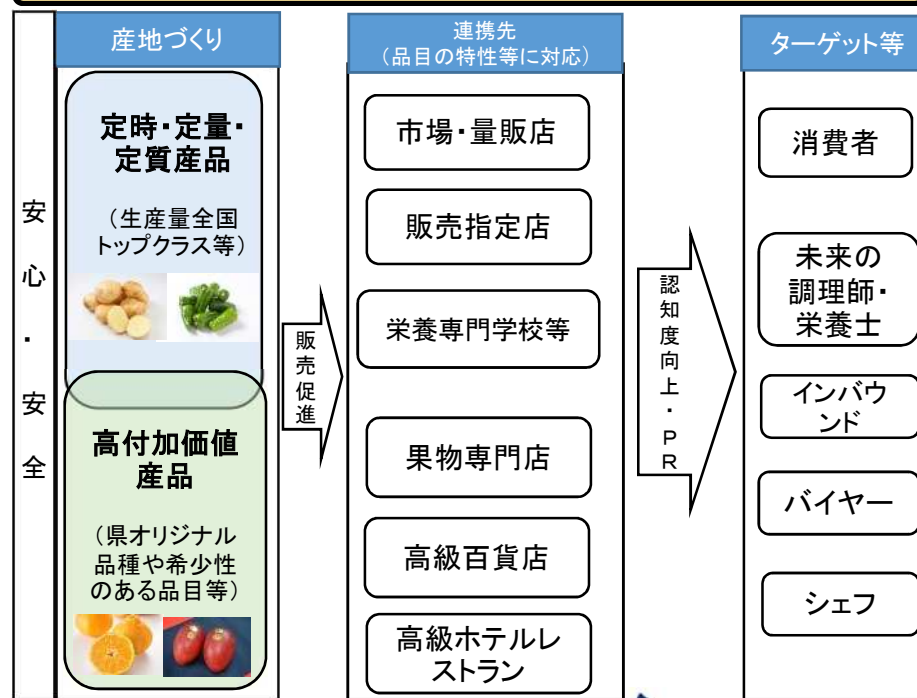
3の(1)、(2)①②のア、イ、エ 県実施

3の(2)②イ



### <事業イメージ>

〇かごしまブランド産品をはじめとする県産農畜産物の販路拡大



### 【お問い合わせ先】

鹿児島県 農政部 農政課  
かごしまの食輸出・ブランド戦略室 ブランド対策班(099-286-2888)



南の宝箱  
鹿児島

## 6 生産振興、販売・流通等に関する施策（6-5）

### ■ かごしまの6次産業化推進事業【継続】

【令和6年度予算額 32,126千円】  
財源（国庫：27,921千円，一財：4,205千円）

#### <対策のポイント>

県産農林水産物の付加価値向上を図るため、関係機関・団体と連携し、6次産業化事業者等への継続的な支援を行います。

#### <政策目標>

令和9年度末までの県産農林水産物を活用した加工品等の新規商談成立数：100件/（令和元年度～令和9年度）

（「まち・ひと・しごと創生総合戦略」における目標値）

※ ビジョン体系 10 農林水産業の「稼ぐ力」の向上 2 生産・加工体制の強化、付加価値の向上

※ マニフェスト項目 3 県民が豊かになる産業振興 ○ 農林水産業の振興

#### <事業の内容>

#### 1 目的

県産農林水産物の新たな付加価値を生み出す6次産業化の取組に対し、関係機関・団体等が連携して各6次産業化事業者等の状況に応じたきめ細やかな支援を継続することにより、農林漁業者の所得向上を図る。

#### 2 事業主体

(1)～(3) 県 (10/10)

(4) 農林漁業者等 (1/2, 10/10)

#### 3 事業内容

(1) 支援体制の整備・運営 【予算額：21,429千円】

- ・鹿児島農山漁村発イノベーションサポートセンターの設置・運営
- ・地域における推進体制の整備

(2) 6次産業化事業者の確保・育成 【予算額：674千円】

食プロ育成セミナーの開催等

(3) 6次産業化商品の販路開拓の支援 【予算額：3,347千円】

商談・販売機会の提供等

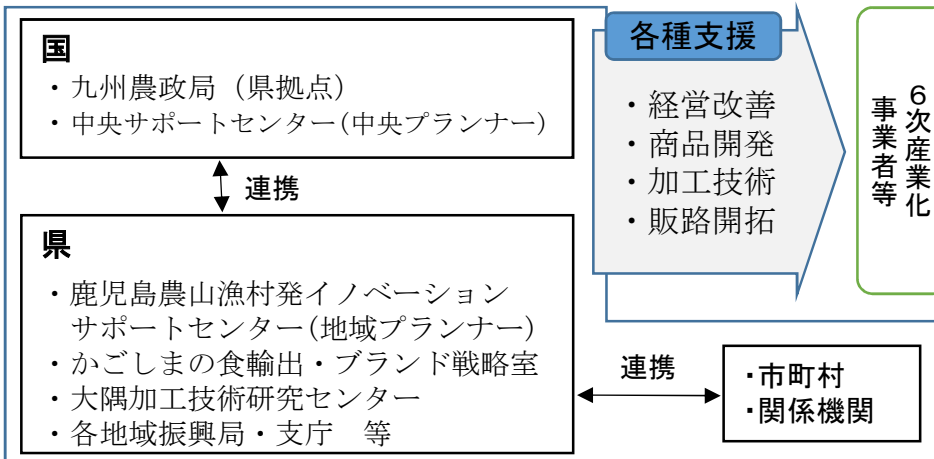
(4) 県産農林水産物の付加価値化支援 【予算額 6,676千円】

県産農林水産物を活用した新商品開発及び販路開拓支援

#### 4 事業期間

令和4年度～令和6年度（3か年）

#### <事業イメージ>



商談機会の提供



販売機会の提供

#### 【お問い合わせ先】

鹿児島県 農政部 農政課 かがしまの食輸出・ブランド戦略室  
6次産業化支援係 (099-286-3194)

## 6 生産振興, 販売・流通等に関する施策(6-5)

### ■ 大隅加工技術研究センター関連事業【継続】

【令和6年度予算額 69,051千円】  
財源(特定: 6,838千円, 一財: 62,213千円)

#### <対策のポイント>

県産農産物の付加価値を高めるための加工技術や流通・貯蔵技術の研究・開発を推進します。

#### <政策目標>

令和9年度末までの県産農林水産物を活用した加工品等の新規商談成立数: 100件/令和元年度~令和9年度  
(「まち・ひと・しごと創生総合戦略」における目標値)

- ※ ビジョン体系 10 農林水産業の「稼ぐ力」の向上 2 生産・加工体制の強化, 付加価値の向上
- ※ マニフェスト項目 3 県民が豊かになる産業振興 ○ 農林水産業の振興

#### <事業の内容>

#### <事業イメージ>

#### 1 目的

県産農産物の付加価値を高めるため, 消費者や実需者が求める加工品製造技術の研究・開発を進める。また県産農産物等の販路拡大に資するため, 品質(鮮度)保持技術の研究・開発を進める。

企画・支援

- 加工技術や品質評価, 販路開拓等の各種相談に対応
- 食品加工等に関する各種研修会の開催
- 食品加工事業者連携推進員による事業者訪問

#### 2 事業主体

県(一部に受託収入を充当予定)

施設の開放

- 各種加工機器・施設を開放し, 食品加工事業者等の試作を支援
  - 一次加工品から高次加工品の試作が可能
  - 営業許可等を取得すると, 試作品の試験販売も可能



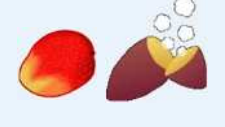
#### 3 事業内容

- (1) 大隅加工技術研究センター運営事業  
センターの円滑な運営・管理 【予算額: 49,638千円】
- (2) 大隅加工技術研究センター企画調整事業  
試験研究成果の広報や普及, 指導 【予算額: 1,142千円】
- (3) 大隅加工技術研究センター試験研究事業
  - ・ 分析評価, 加工, 流通貯蔵分野に関わる試験研究
  - ・ 公募型試験研究

【予算額: 18,271千円】

研究・開発

- 加工技術, 貯蔵・流通技術, 加工・業務用野菜栽培技術等の研究・開発に取り組む
 

<p>【農産物や未利用資源の新たな素材化】</p>  <p>干しいも ドライフルーツ 粉末</p> <p>加工適正や品質特性把握 未利用部等の活用</p>	<p>【地域農業を活性化するための新たな加工品】</p>  <p>低温乾燥 湿式微粉碎 酵素処理</p> <p>低コストな加工技術の検討等 (例)高品質な米粉や飲料</p>	<p>【品質保持技術による国内外への輸送拡大】</p>  <p>貯蔵病害対策や品質変化の抑制</p>
--	---	---
- 事業者等との共同研究や受託研究を実施

#### 4 事業期間

- (1), (2) 平成27年度~
- (3) 令和5~10年度(公募型試験研究は平成27年度~)

#### 【お問い合わせ先】

鹿児島県 農政部 農政課 かごしまの食輸出・ブランド戦略室  
6次産業化支援係 (099-286-3194)

## 9 農業振興に関する施策 (9-1)

### ■ むらづくり活動推進事業

(むらづくり実践活動支援事業) 【継続】

【令和6年度予算額 31,400千円】

財源 (国庫: 27,558千円, 特定: 3,842千円)

#### <対策のポイント>

農村環境の維持・保全に係る新たな仕組みづくりなどにより、持続可能な農村集落の実践活動を支援します。

#### <政策目標>

地域共同で保全活動を実施する集落割合: 55% (「かごしま食と農の県民条例に基づく基本方針」における令和7年度目標値)

※ ビジョン体系 10 農林水産業の「稼ぐ力」の向上

※ マニフェスト項目 3 県民が豊かになる産業振興

#### <事業の内容>

#### 1 目的 (必要性, 背景)

集落内外の多様な主体との連携による農村集落の新たな担い手の育成・確保を図り、農村集落の活性化を推進する

#### 2 事業主体 (※負担割合)

県, 地域協議会 (10/10)

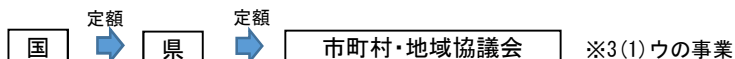
#### 3 事業内容

- (1) 持続可能な農村集落の育成
  - ア 農村集落を担う者の確保・育成
  - イ 大学と連携した地域課題解決のための支援
  - ウ みんなで支え合うむらのモデルづくり  
農村RMOモデル形成支援及び伴走支援
- (2) むらづくり活動の波及
  - ア 関係機関・団体との連携
  - イ 優良事例の波及

#### 4 事業期間

令和4年度～令和7年度 (4か年)

#### <事業の流れ・補助率等>



#### <事業イメージ>

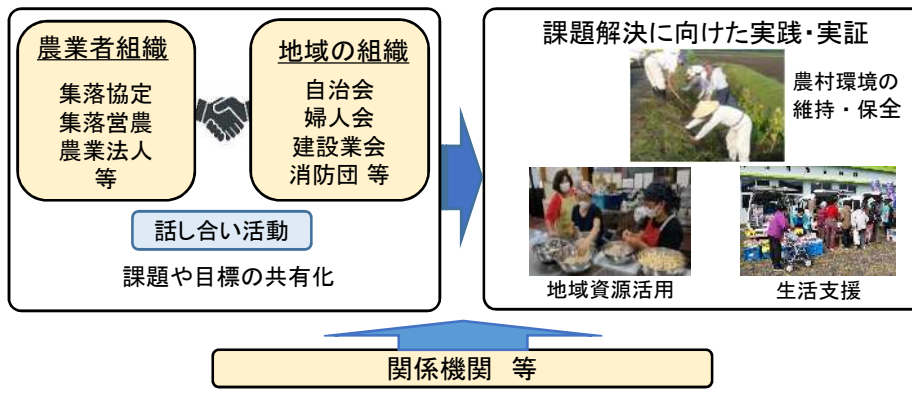


担い手確保に向けた取組推進  
(むらづくり研修会)



大学と連携した地域課題  
解決のための支援

#### みんなで支え合うむらのモデルづくり



#### 【お問い合わせ先】

鹿児島県農政部農村振興課むらづくり推進係 (099-286-3108)

## 9 農業振興に関する施策 (9-1)

### ■ むらづくり活動推進事業

(活かそう!むらの宝★ビジネス応援事業) 【継続】

【令和6年度予算額 3,705千円】

財源 (特定: 705千円, 一財: 3,000千円)

#### <対策のポイント>

地域資源を活用し、新たな雇用創出につながるコミュニティビジネスに取り組む集落のスタートアップを支援します。

#### <政策目標>

地域共同で保全活動を実施する集落割合: 55%(「かごしま食と農の県民条例に基づく基本方針」における令和7年度目標値)

- ※ ビジョン体系 10 農林水産業の「稼ぐ力」の向上
- ※ マニフェスト項目 3 県民が豊かになる産業振興

#### <事業の内容>

##### 1 目的(必要性, 背景)

多様な形で農村に関わる人材を確保するため、コミュニティビジネスなど地域資源を活用した農村の新たなしごとづくりのスタートアップを支援する。

##### 2 事業主体(※負担割合)

県(10/10), 農業集落等(2/3以内)

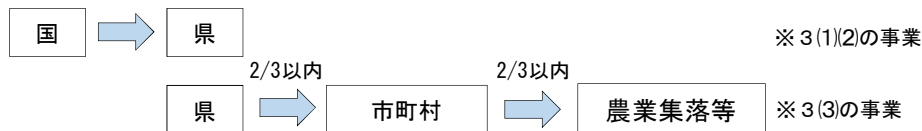
##### 3 事業内容

- (1) 計画検討会の開催
- (2) 活動報告会の開催
- (3) 地域資源を活用した農村の新たなしごとづくりを行う集落等への支援(補助金: 1地区1,000千円以内×3地区)

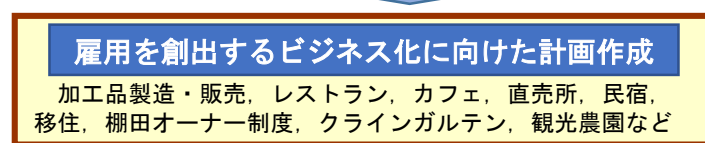
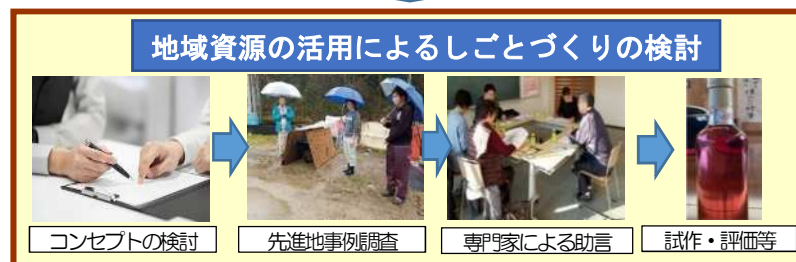
##### 4 事業期間

令和4年度~令和7年度(4ヵ年)

#### <事業の流れ・補助率等>



#### <事業イメージ>



農山漁村発イノベーション対策等の事業活用へ誘導

#### 【お問い合わせ先】

鹿児島県農政部農村振興課むらづくり推進係 (099-286-3108)

## 9 農村振興に関する施策（9-1）

### ■ 中山間ふるさと・水と土保全対策事業【継続】

（中山間ふるさと・水と土保全対策事業）

【令和6年度予算額 11,236千円】  
財源（特定：11,236千円）

#### <対策のポイント>

中山間地域における農地や土地改良施設の利活用を基本とする地域住民活動の多様な展開を促進します。

#### <政策目標>

大学との連携による保全活動計画作成地区数（令和7年度）：17地区

※ ビジョン体系 10 農林水産業の「稼ぐ力」の向上

※ マニフェスト項目 3 県民が豊かになる産業振興

#### <事業の内容>

#### 1 目的（必要性、背景）

中山間地域において、農地や土地改良施設の有する多面的機能の良好な発揮と地域住民活動の活性化を図るため、人材の育成、施設や農地の利活用及び保全整備等を促進する。

#### 2 事業主体（※負担割合）

県（中山間地域等保全対策基金：国1/3，県2/3）

#### 3 事業内容

##### (1) 調査研究事業

ふるさと探検隊の実施  
ふるさと水土里の探検隊の実施 等

##### (2) 研修事業

施設補修技術研修会  
リーダー育成研修会 等

##### (3) 推進事業

省力化技術普及研修会 等

#### 4 事業期間

平成5年度～

#### <事業イメージ>

#### ふるさと探検隊（ふるさと水土里の探検隊）の取組

- 地域を複数のコースに分けて集落点検を実施
- 点検結果をもとに集落点検マップを作成し課題等の把握
- 地域住民によるワークショップ活動
  - ・ 点検マップによる地域資源の評価や課題整理
  - ・ 課題解決に向けた改善策の検討や保全活動計画の作成



【集落点検】



【課題等の把握】



【地域資源の評価や課題整理】

#### 【お問い合わせ先】

鹿児島県農政部農村振興課むらづくり推進係（099-286-3108）

## 9 農村振興に関する施策（9-2）

### ■ 中山間ふるさと・水と土保全対策事業【継続】

（棚田地域等保全対策事業）

【令和6年度予算額 9,816千円】  
財源（特定：9,816千円）

#### <対策のポイント>

棚田地域等の機能を良好に発揮させるため、農地等の保全・利活用に係る都市住民も交えた継続的な地域住民の共同活動を推進します。

#### <政策目標>

指定棚田地域数（令和7年度）：10地域

※ ビジョン体系 10 農林水産業の「稼ぐ力」の向上

※ マニフェスト項目 3 県民が豊かになる産業振興

#### <事業の内容>

#### 1 目的（必要性、背景）

棚田地域において、農地等の有する多面的機能の良好な発揮と地域住民活動の活性化を図るため、人材の育成、施設や農地の利活用及び保全整備等を促進する。

#### 2 事業主体（※負担割合）

県（中山間地域等保全対策基金：国1／3，県2／3）

#### 3 事業内容

##### (1) 保全ネットワーク推進事業

ア 棚田カード、棚田ガイド作成・配布

イ 棚田パネルの作成・展示

ウ 棚田体験セミナーの開催

##### (2) 保全活動推進事業

ア 保全活動組織に対する助言・指導

イ 人材育成研修会の開催

##### (3) 保全活動支援事業

#### 4 事業期間

平成10年度～

#### <事業のイメージ>

##### (1) 保全ネットワーク推進事業

都市住民等の保全活動への参加を推進



【棚田カードの作成】



【セミナーの開催】

##### (2) 保全活動推進事業、(3) 保全活動支援事業

住民組織が行う保全活動を推進、支援



【人材育成研修会】



【農道補修】

#### 【お問い合わせ先】

鹿児島県農政部農村振興課むらづくり推進係（099-286-3108）



9 農業振興に関する施策 (9-1)  
 ■ 多面的機能支払交付金【継続】

【令和6年度予算額 1,771,031千円】  
 財源 (国庫：1,196,886千円, 一財：574,145千円)

<対策のポイント>

地域共同で行う、多面的機能を支える活動や農地、水路、農道など地域資源の質的向上を図る活動を支援します。

<政策目標>

地域共同で保全活動を実施する集落割合：55%（「かごしま食と農の県民条例に基づく基本方針」における令和7年度目標値）

- ※ ビジョン体系 10 農林水産業の「稼ぐ力」の向上
- ※ マニフェスト項目 3 県民が豊かになる産業振興

<事業の内容>

<事業イメージ>

1 目的（必要性、背景）

農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るため、地域の共同活動を支援する。

2 事業主体（※負担割合）

- (1) 農業者等で構成される活動組織  
 (国1/2以内, 県1/4以内, 市町村1/4以内)
- (2) 県, 市町村等 (国10/10)

3 事業内容

- (1) 多面的機能支払交付金 (図1のとおり)  
 「農地維持支払」, 「資源向上支払」
- (2) 多面的機能支払推進交付金  
 県, 市町村等による事業の推進

4 事業期間

平成26年度～

図1

**農地維持支払**

- ・農地法面の草刈り、水路の泥上げ、農道の路面維持等
- ・農村の構造変化に対応した体制の拡充・強化、地域資源の保全管理に関する構想の策定等

**資源向上支払**

- ・水路、農道、ため池の軽微な補修、植栽による景観形成や生態系保全などの農村環境保全活動等
- ・老朽化が進む水路、農道などの長寿命化のための補修等



農地法面の草刈り



水路の泥上げ



農道の路面維持



水路のひび割れ補修



農道の窪みの補修



植栽活動

図2

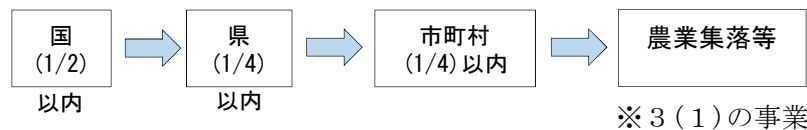
交付単価 (円/10a)

	都府県			北海道		
	①農地維持支払	②資源向上支払 (共同)※1	③資源向上支払 (長寿命化)※1,2,3	①農地維持支払	②資源向上支払 (共同)※1	③資源向上支払 (長寿命化)※1,2,3
田	3,000	2,400	4,400	2,300	1,920	3,400
畑	2,000	1,440	2,000	1,000	480	600
草地	250	240	400	130	120	400

[5年間以上実施した地区は、②に75%単価を適用]  
 ※1：②、③の資源向上支払は、①の農地維持支払と併せて取り組むことが必要  
 ※2：①、②と併せて③の長寿命化に取り組む場合は、②に75%単価を適用  
 ※3：③の長寿命化において、直営施工を行わない等の場合は、5/6単価を適用

<事業の流れ・補助率等>

※交付単価は図2のとおり



【お問い合わせ先】

鹿児島県農政部農村振興課むらづくり推進係 (099-286-3108)

# 1 県民の農業及び農村に対する理解促進に関する施策

## ■ グリーン・ツーリズム農泊推進事業 【継続】

【令和6年度予算額 2,500千円】  
財源 (国庫: 2,500千円)

### <対策のポイント>

農泊に取り組む地域の育成や旅行者の安心・安全な受入体制の整備, 地域資源を活用した体験プログラムの企画等を支援します。

### <政策目標>

体験型教育旅行受入生徒数の増加(令和10年度): 16,500人

農林漁業体験民宿数の増加(令和10年度): 185軒

※ ビジョン体系 10 農林水産業の「稼ぐ力」の向上

※ マニフェスト項目 3 県民が豊かになる産業振興

### <事業の内容>

#### 1 目的(必要性, 背景)

都市と農村の交流人口拡大のため, 地域内の多様な主体との連携を強化し, 旅行者の安心・安全な受入体制の整備や地域資源を活用したグリーン・ツーリズム, 農泊の取組を推進する。

#### 2 事業主体(※負担割合)

県(国10/10)

#### 3 事業内容

- (1) 農泊地域内連携研修会の開催
- (2) 新たな受入農家の確保に向けた, 説明会及び宿泊体験研修の実施
- (3) 農泊実践者の育成
- (4) 安心・安全な受入体制整備
- (5) インバウンドの受入拡大



研修会の開催



農家等による体験型教育旅行の受入推進

#### 4 事業期間

令和6年度～令和10年度(5か年)

### <事業の流れ・補助率等>



### <事業イメージ>



### 【お問い合わせ先】

鹿児島県農政部農村振興課むらづくり推進係 (099-286-3108)

## 8 農業災害防止等に関する施策

### ■ 鳥獣被害対策推進事業【継続】

(鳥獣被害対策実践事業)

【令和6年度予算額 854,493千円】  
財源(国庫:854,389千円,一財:104千円)

**<対策のポイント>**  
地域関係者が一体となった市町村の被害防止計画に基づく取組を支援します。

**<政策目標>**  
野生鳥獣による農作物被害額を令和4年度被害額以下にする。(R4年度は過去10年間で最も低い被害額:3.3億円)

※ ビジョン体系 8 個性を生かした地域づくりと移住・交流の促進, 12 農林水産業の「稼ぐ力」の向上

#### <事業の内容>

- 1 目的(必要性,背景)**  
野生鳥獣による農作物被害の防止・軽減を図るため、「寄せ付けない」、「侵入を防止する」、「個体数を減らす」の3つの取組をソフト・ハード両面から総合的かつ一体的に推進する。
- 2 事業主体(※負担割合)**  
県(国10/10), 市町村・地域協議会(国10/10, 1/2以内)
- 3 事業内容**
  - (1) 鳥獣被害対策普及啓発活動**
    - ア 推進会議の開催: 県推進会議, 地域推進会議
    - イ 人材育成活動: 集落研修, 指導者育成研修 等
    - ウ 広域捕獲活動
    - エ 新技術実証・普及活動
    - オ 鳥獣被害防止対策運動
    - カ ジビエ利用拡大: ジビエ利活用研修会, ジビエフェアの開催 等
  - (2) 県広域捕獲活動実施**
  - (3) 鳥獣被害防止活動支援**
    - ア 推進事業: 実施隊の活動, 捕獲機材導入の支援 等
    - イ 緊急捕獲活動支援: 捕獲活動経費の支援
    - ウ 整備事業: 侵入防止柵等の整備支援
- 4 事業期間**  
平成25年度～

#### <事業イメージ>

〔鳥獣被害対策普及啓発活動・鳥獣被害防止活動支援〕

【寄せ付けない】



集落研修  
住民を対象とした鳥獣の生態や対策を学ぶ講義, 実習

【侵入を防止する】

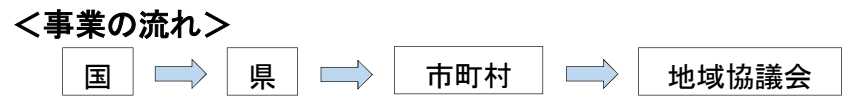
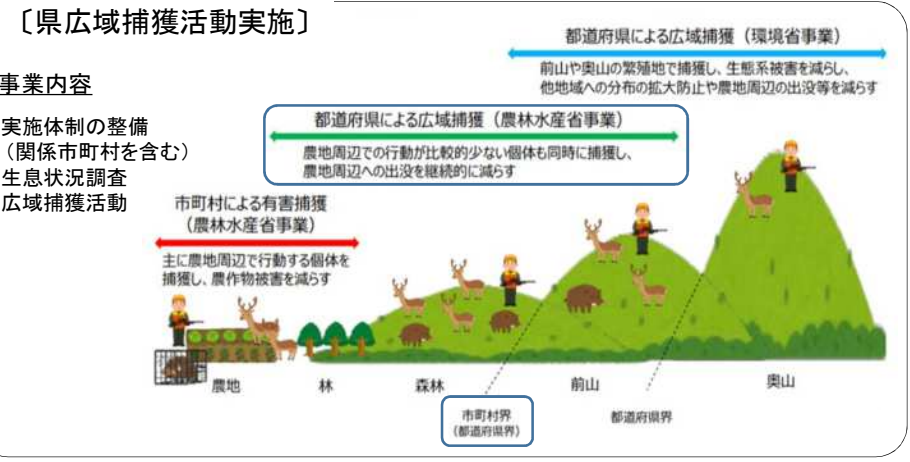


侵入防止柵の整備支援  
自力施工の場合は資材費を定額支援 等

【個体数を減らす】



捕獲活動経費の支援  
獣種毎に捕獲活動経費を定額支援



【お問い合わせ先】  
鹿児島県農政部農村振興課中山間・鳥獣害対策係 (099-286-3114)

## 9 農村振興に関する施策（9-2）

### ■ 中山間地域等直接支払事業【継続】

【令和6年度予算額 596,627千円】

財源（国庫：394,034千円，一財：202,593千円）

#### <対策のポイント>

農業生産条件の不利性を補正することにより、将来に向けて農業生産活動を維持するための活動を支援します。

#### <政策目標>

中山間地域等直接支払の実施集落割合：17%（実施集落数／農地を有する集落数）

※ ビジョン体系 10 農林水産業の「稼ぐ力」の向上

#### <事業の内容>

##### 1 目的（必要性、背景）

中山間地域等における荒廃農地の発生を防止し、農業・農村の多面的機能を確保するため、集落協定に基づき農業者等が行う農業生産活動等を支援する。

##### 2 事業主体（※負担割合）

- (1) 市町村（国1/2，県1/4，市町村1/4 等）
- (2) 県，市町村（国1/2）

##### 3 事業内容

###### (1) 中山間地域等直接支払交付金

- ・ 対象地域：地域振興8法と棚田法等指定地域及び知事が定める特認地域
- ・ 対象農用地：急傾斜等生産条件が不利な一団の農用地
- ・ 対象者：集落協定等に基づき5年以上継続して耕作を行う農業者等
- ・ 交付単価：地目、傾斜度により定額（加算措置あり）

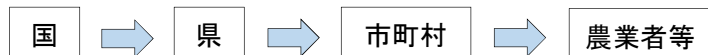
###### (2) 中山間地域等直接支払推進交付金

制度の適正かつ円滑な実施に向けた推進体制の強化を支援

##### 4 事業期間

令和2年度～6年度（第5期対策）

#### <事業の流れ>



#### <事業イメージ>

##### 【交付単価】

地目	区分	交付単価 (円/10a)	田：急傾斜 (傾斜：1/20)	畑：急傾斜 (傾斜：15度)
田	急傾斜(1/20～)	21,000		
	緩傾斜(1/100～)	8,000		
畑	急傾斜(15度～)	11,500		
	緩傾斜(8度～)	3,500		

21,000円/10a      11,500円/10a

##### 【加算措置】

加算項目（取組目標の設定・達成が必要）	10a当たり上限単価
<b>棚田地域振興活動加算</b>	
棚田地域振興法に基づく認定棚田地域振興活動計画の対象棚田等（田1/20以上、畑15度以上）の保全と地域の振興を支援 〔超急傾斜農地管理加算、集落機能強化加算、生産性向上加算との重複は不可〕	10,000円 (田・畑)
棚田地域振興活動加算を受ける農地のうち超急傾斜農地（田1/10以上、畑20度以上） 〔超急傾斜農地管理加算、集落機能強化加算、生産性向上加算との重複は不可〕	14,000円 (田・畑)
<b>超急傾斜農地保安全管理加算</b>	6,000円 (田・畑)
超急傾斜農地（田1/10以上、畑20度以上）の保全や有効活用を支援	
<b>集落協定広域化加算</b> 【上限額：200万円/年】	3,000円 (地目にかかわらず)
広域で集落協定を締結し、将来の集落維持に向けた活動を支援	
<b>集落機能強化加算</b> 【上限額：200万円/年】	
新たな人材の確保、営農以外の組織との連携体制の構築等の取組を支援	
<b>生産性向上加算</b> 【上限額：200万円/年】	
農地の集積・集約や所得向上、省力化技術の導入等の取組を支援	

#### 【お問い合わせ先】

鹿児島県農政部農村振興課中山間・鳥獣害対策係（099-286-3114）

## 9 農村振興に関する施策（9-2）

### ■ 中山間地農業ルネッサンス事業 （中山間地農業ルネッサンス推進事業）

【継続】

【令和6年度予算額 21,398千円】  
財源（国庫：21,398千円）

#### <対策のポイント>

中山間地域の特性を活かした活動を支援するとともに、優先枠等を講じた各種支援事業の活用を推進します。

#### <政策目標>

中山間地域等直接支払の実施集落割合：17%（実施集落数／農地を有する集落数）

※ ビジョン体系 10 農林水産業の「稼ぐ力」の向上

#### <事業の内容>

#### 1 目的（必要性、背景）

中山間地の特色を活かした農業・農村の振興を図るため、県の地域別農業振興計画や市町村の将来ビジョンに基づく地域の創意工夫あふれる取組を支援する。

#### 2 事業主体（※負担割合）

県（国10/10）

#### 3 事業内容

- (1) 地域別農業振興計画の支援
- (2) 地域の創意工夫あふれる取組を支援するためのアドバイザーの派遣
- (3) 元気な地域創出モデル支援
  - ア 中山間地の耕作不利地の再活用に向けた実証事業
  - イ 官民連携による特産品加工場の収益力向上、販売力強化

#### 4 事業期間

平成29年度～

#### <事業の流れ>



#### <事業イメージ>

【地域別農業振興計画に基づく活動への支援】



《新メニュー開発の講習会》  
高収益作物の生産



《専門家を招いたワークショップ》  
高付加価値化・販売力強化



《農業使用に関する研修会》  
棚田地域の保全・振興



《実証ほ場の設置》



《加工品の試作》



《棚田を望む東屋》

【主な支援事業（優先枠等）】

- ・強い農業づくり総合支援交付金のうち産地基幹施設等支援タイプ
- ・機構集積協力金交付事業のうち地域集積協力金交付事業
- ・農業農村整備関係事業
- ・集落営農活性化プロジェクト促進事業
- ・持続的生産強化対策事業のうち果樹農業生産力増強総合対策事業  
（未来型果樹農業等推進条件整備事業）
- ・持続的生産強化対策事業のうち茶・薬用作物等支援対策
- ・みどりの食料システム戦略推進交付金のうち、バイオマス地産地消対策
- ・農山漁村振興交付金（農山漁村発イノベーション対策等）
- ・多面的機能支払交付金
- ・環境保全型農業直接支払交付金
- ・鳥獣被害防止総合対策交付金のうち整備事業
- ・畜産生産力・生産体制強化対策事業のうち国産飼料資源生産利用拡大対策  
（放牧活用型持続的畜産生産推進）
- ・森林・山村多面的機能発揮対策交付金

#### 【お問い合わせ先】

鹿児島県農政部農村振興課中山間・鳥獣害対策係（099-286-3114）

## 5 農地利用，基盤整備等に関する施策（5－1）

### ■ 農地集積推進事業【継続】

（農地中間管理機構事業）

【令和6年度予算額 324,998千円】

財源（国庫：320,666千円，一財：4,332千円）

#### <対策のポイント>

農地中間管理機構を利用して，長期に渡り安心して農地を借りられる環境を整備します。

#### <政策目標>

担い手への農地集積率（令和12年度）：90%（農業経営基盤強化の促進に関する基本方針における令和12年度目標値）

※ ビジョン体系 10 農林水産業の「稼ぐ力」の向上

※ マニフェスト項目 3 県民が豊かになる産業振興

#### <事業の内容>

##### 1 目的（必要性，背景）

農地中間管理機構の農地賃料の支払事務費や農地の保全管理費等に要する経費を助成することにより，担い手へ農地の集積・集約化を進める。

##### 2 事業主体（※負担割合）

(1) 県農地中間管理機構（国 7,9.5/10，定額，県 3,0.5/10）

(2),(3) 県農地中間管理機構（国 定額）

(4) 県（国 定額）

##### 3 事業内容

###### (1) 借受農地管理等事業

農地中間管理機構が借り受けた農用地等の賃料及び保全管理費及び研修用農業ハウス設置費等を支援

###### (2) 機構事務

農地の貸借を通じて農地の再分配を行うなど，農地中間管理機構が行う農地の利用調整活動等を支援

###### (3) 遊休農地解消緊急対策事業

農地中間管理機構が遊休農地を借り受け，簡易な整備をした上で，担い手への農地の集積等への支援

###### (4) 県事務（県の事業推進費）

##### 4 事業期間

平成26年度～

#### <事業の流れ>

3の(1),(2),(3)



国



県

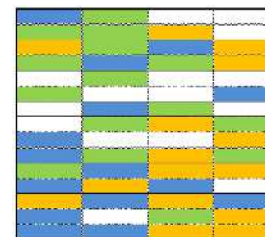


農地中間管理機構

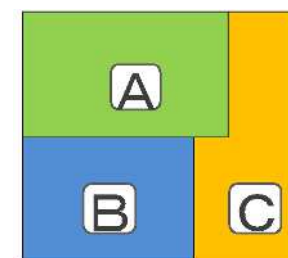
#### <事業イメージ>



<集積前>



<集積後>



担い手への農地の集積・集約化（イメージ）

#### 【お問い合わせ先】

鹿児島県農政部農村振興課農地利用推進係（099-286-3109）

## 5 農地利用, 基盤整備等に関する施策 (5-1)

### ■ 農地集積推進事業【継続】

(機構集積協力金交付事業)

【令和6年度予算額 295,668千円】

財源 (国庫: 144,279千円, 特定: 151,389千円)

#### <対策のポイント>

農地中間管理機構を利用して, 担い手への農地の集積・集約化に取り組む地域を支援します。

#### <政策目標>

担い手への農地集積率 (令和12年度) : 90% (農業経営基盤強化の促進に関する基本方針における令和12年度目標値)

※ ビジョン体系 10 農林水産業の「稼ぐ力」の向上

※ マニフェスト項目 3 県民が豊かになる産業振興

#### <事業の内容>

#### 1 目的 (必要性, 背景)

農地中間管理機構に対し農地を貸し付け集積・集約化に取り組む地域を支援することにより, 担い手へ農地の集積・集約化を進める。

#### 2 事業主体 (※負担割合)

(1), (2) 市町村 (国 定額)

(3) 県, 市町村 (国 定額)

#### 3 事業内容

##### (1) 地域集積協力金交付事業

農地を機構に貸し付ける地域への支援

##### (2) 集約化奨励金交付事業

農地の集約化に取り組む地域への支援

##### (3) 機構集積協力金推進事業

市町村及び県の事業推進費

#### 4 事業期間

平成26年度～

#### <事業の流れ・補助率等>



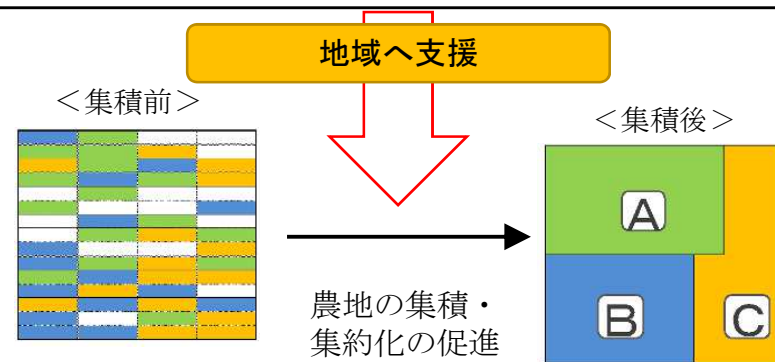
#### <事業イメージ>

##### ○地域集積協力金交付事業

機構に農地を貸し付けて, 担い手への農地の集積又は集約化に取り組む地域に対する協力金

##### ○集約化奨励金交付事業

機構に農地を貸し付けて, 耕作地の交換等により農地の集約化に取り組む地域に対する協力金



#### 【お問い合わせ先】

鹿児島県農政部農村振興課農地利用推進係 (099-286-3109)

## 5 農地利用，基盤整備等に関する施策（5－1）

### ■ 農地集積推進事業【継続】 （農地売買支援事業）

【令和6年度予算額 10,420千円】  
財源（国庫：6,252千円，一財：4,168千円）

#### <対策のポイント>

農地中間管理機構が農地を買い入れて担い手に売り渡し，担い手の規模拡大を支援します。

#### <政策目標>

担い手への農地集積率（令和12年度）：90%（農業経営基盤強化の促進に関する基本方針における令和12年度目標値）

※ ビジョン体系 10 農林水産業の「稼ぐ力」の向上

※ マニフェスト項目 3 県民が豊かになる産業振興

#### <事業の内容>

##### 1 目的（必要性，背景）

農地中間管理機構が，規模縮小農家等から農地を買い入れ，担い手に農地を売り渡すことにより，農業経営の規模拡大，農地の集団化などを促進する。

##### 2 事業主体（※負担割合）

県農地中間管理機構（国 6/10，県 4/10）

##### 3 事業内容

機構が行う農用地等の売買業務等

##### 4 事業期間

平成26年度～

#### <事業イメージ>



#### <事業の流れ・補助率等>



#### 【お問い合わせ先】

鹿児島県農政部農村振興課農地利用推進係（099-286-3109）



## 5 農地利用，基盤整備等に関する施策（5-1）

### ■ 農地集積推進事業【継続】

（最適土地利用推進事業）

【令和6年度予算額 1,992千円】

財源（国庫：1,992千円）

#### <対策のポイント>

荒廃農地の解消や低コスト土地利用の支援などにより農地の有効活用を推進します。

※ ビジョン体系 10 農林水産業の「稼ぐ力」の向上

※ マニフェスト項目 3 県民が豊かになる産業振興

#### <事業の内容>

#### 1 目的（必要性，背景）

地域ぐるみの話し合いにより，営農を続け守るべき農地，粗放の利用を行う農地等を区分し，実証的な取組を行いつつ，土地利用構想を作成し，その実現に必要な農用地保全のための活動，基盤整備や周辺環境整備の取組を支援する。

#### 2 事業主体（※負担割合）

市町村，農業委員会，JA，土地改良区，農地中間管理機構，地域協議会，地域運営組織（国 定額，5.5/10等）

#### 3 事業内容

##### (1) 最適土地利用推進事業

土地利用構想の策定及び実現に必要な調査等の取組，実証事業，省力化機械の導入等を支援

##### (2) 最適土地利用整備事業

粗放の利用（放牧，蜜源作物，省力作物等）のための条件整備や農用地保全のための基盤整備及び農業環境整備の取組を支援

#### 4 事業期間

令和3年度～

#### <事業イメージ>

農用地保全のための多様な取組を総合的に支援

**Step1** 地域ぐるみの話し合いにより、営農を続けて守るべき農地、粗放的な利用を行う農地等を区分し、実証的な取組を実施

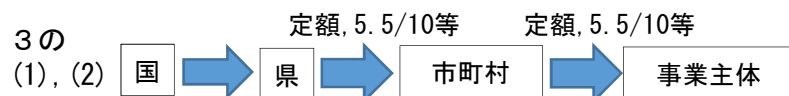
【地域ぐるみでの話し合い】 【土地利用構想の策定】 【農用地保全の実証的な取組】

**Step2** 土地利用構想図を策定し、農用地保全のための条件整備や各種取組を選択・実施

【土地利用構想図の策定】 【俵根・整地】 【水路の補修・整備】 【農業用ハウスの整備】

【景観緩衝帯】 【蜜源作物の作付】 【計画的な植林】 【省力化機械の導入】

#### <事業の流れ・補助率等>



#### 【お問い合わせ先】

鹿児島県農政部農村振興課農地利用推進係（099-286-3109）

5 農地利用，基盤整備等に関する施策（5-1）  
 ■ 農業委員会・農業委員会ネットワーク機構補助事業【継続】

【令和6年度予算額 566,054千円】  
 財源(国庫:543,503千円，一財:22,551千円)

<対策のポイント>

農業生産力の増進と農業経営の合理化を図り，農業の健全な発展に寄与するため，農業委員会活動の促進を図ります。

- ※ ビジョン体系 10 農林水産業の「稼ぐ力」の向上
- ※ マニフェスト項目 3 県民が豊かになる産業振興

<事業の内容>

1 目的（必要性，背景）

農業生産力の増進と農業経営の合理化を図り，農業の健全な発展に寄与するため，農業委員会活動の促進を図る。

2 事業主体（※負担割合）

- (1) 市町村（定額）
- (2) 県農業委員会ネットワーク機構（定額）
- (3) 県

3 事業内容

- (1) 農業委員会費補助事業  
 農業委員，農地利用最適化推進委員の活動経費，事務局経費 等
- (2) 農業委員会ネットワーク機構費補助事業  
 農業委員会の活動の支援，研修，連絡調整 等
- (3) 農業委員会等指導事業  
 農業委員会，農業委員会ネットワーク機構に対する助言・指導 等

4 事業期間

昭和26年度～

<事業の流れ・補助率等>



<事業イメージ>

【農業委員・推進委員の活動の例】



【お問い合わせ先】

鹿児島県農政部農村振興課農地管理調整係（099-286-3116）

#### 4 担い手確保・育成に関する施策

### ■ 農業制度資金利子補給補助事業【継続】 (農業近代化資金利子補給事業)

【令和6年度予算額 157,132千円】  
財源 (一財)

#### <対策のポイント>

農業近代化資金の融資を農業者が低利で受けられるよう、融資機関に対し利子補給を行う。

※ 未来創造ビジョン体系 X 革新的技術の導入と競争力のある産業の創出・振興

#### <事業の内容>

##### 1 目的

農協等の民間金融機関に利子補給を行うことで、意欲と能力を持った農業者等の経営展開に必要な資金の円滑な融通を図り、農業経営の展開に繋げる。

##### 2 事業主体

県

##### 3 事業内容

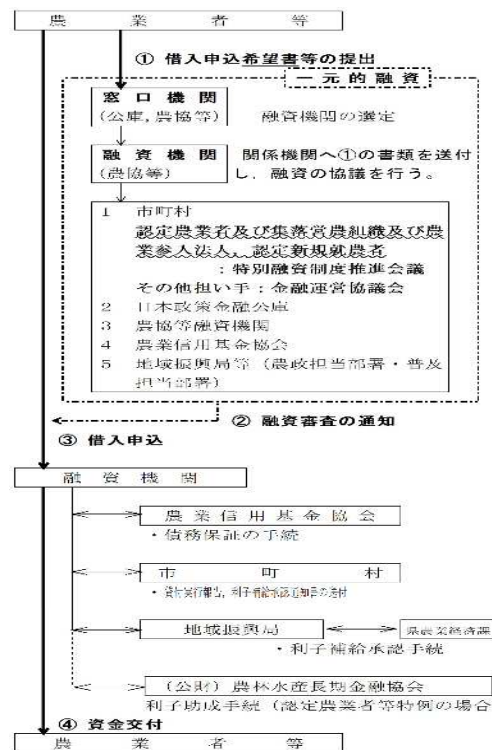
農業近代化資金を融資した融資機関への利子補給

##### 4 事業期間

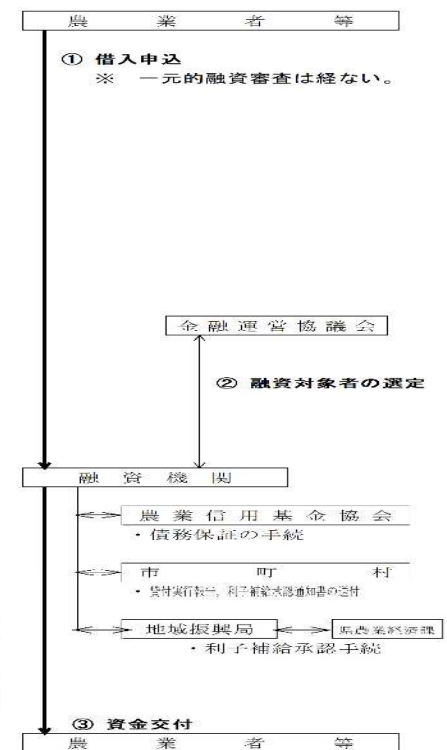
昭和36年度～ (継続)

#### <事業イメージ>

##### 【個人施設(個人・協業)の場合】



##### 【共同利用施設の場合】



#### <事業の流れ>



(※) 実際には融資機関が代理受領するため、直接借受者に利子助成金が支払われるものではありません。

(※※) 認定農業者に対する特例(スーパーL資金並みの貸付利率)とするためのもの

#### 【お問い合わせ先】

鹿児島県農政部農業経済課金融係 (099-286-3131)

#### 4 担い手確保・育成に関する施策

### ■ 農業制度資金利子補給補助事業【継続】 (農業経営負担軽減支援資金利子補給事業)

【令和6年度予算額 3,066千円】  
財源(一財:3,060千円, 特定:6千円)

#### <対策のポイント>

農業経営負担軽減支援資金の融資を農業者が低利で受けられるよう、融資機関に対し利子補給を行う。

※ 未来創造ビジョン体系 X 革新的技術の導入と競争力のある産業の創出・振興

#### <事業の内容>

##### 1 目的

農協等の民間金融機関に利子補給を行うことで、農業経営の改善を積極的に推進しようとする農業者に対して、経済環境の変化等によって償還が困難となっている既往債務の償還負担の軽減に必要な資金の融通を図る。

##### 2 事業主体

県

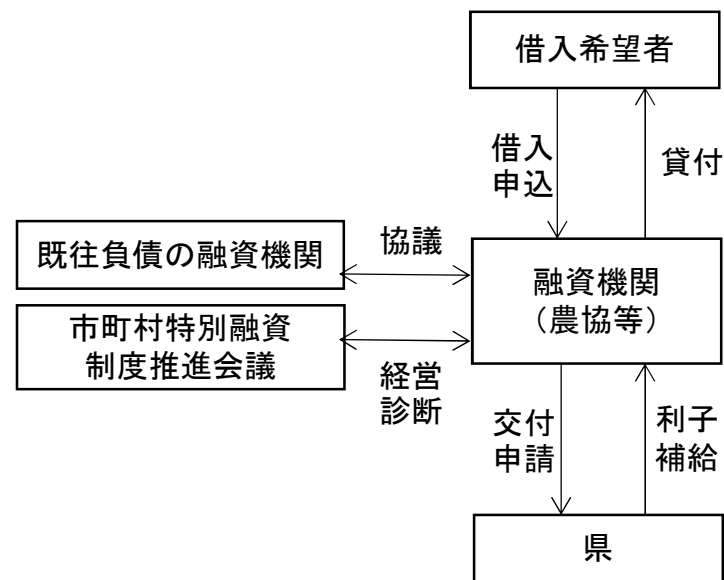
##### 3 事業内容

農業経営負担軽減支援資金を融資した金融機関への利子補給

##### 4 事業期間

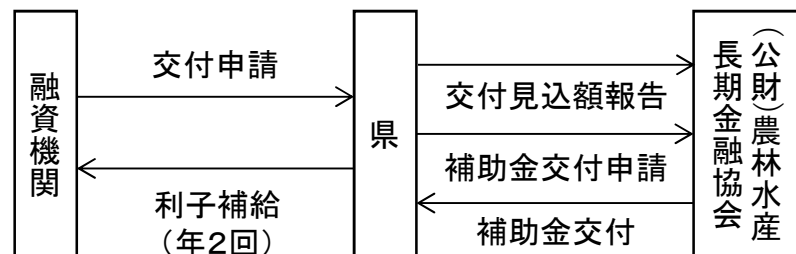
平成13年度～(継続)

#### <事業イメージ>



#### <事業の流れ>

○利子助成等補助金事務の流れ



#### 【お問い合わせ先】

鹿児島県農政部農業経済課金融係 (099-286-3131)

4 担い手確保・育成に関する施策

■ 農業経営改善促進資金貸付原資造成事業【継続】

【令和6年度予算額 79,500千円】  
財源（特定）

<対策のポイント>

農業経営改善促進資金の融資を認定農業者が低利で受けられるよう、農業信用基金協会に低利預託基金を造成する。

※ 未来創造ビジョン体系 X 革新的技術の導入と競争力のある産業の創出・振興

<事業の内容>

1 目的

農業信用基金協会に造成される低利預託基金と農協等の民間金融機関の協調融資により、認定農業者に必要な運転資金を低利で、かつ、円滑に融通する。

2 事業主体

県（全体の負担割合：県1/2，農業信用基金協会1/2）

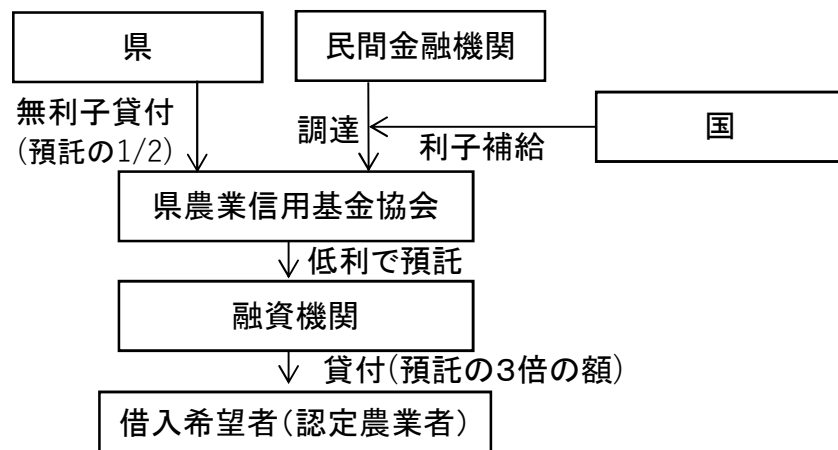
3 事業内容

農業信用基金協会に低利預託基金を造成する。

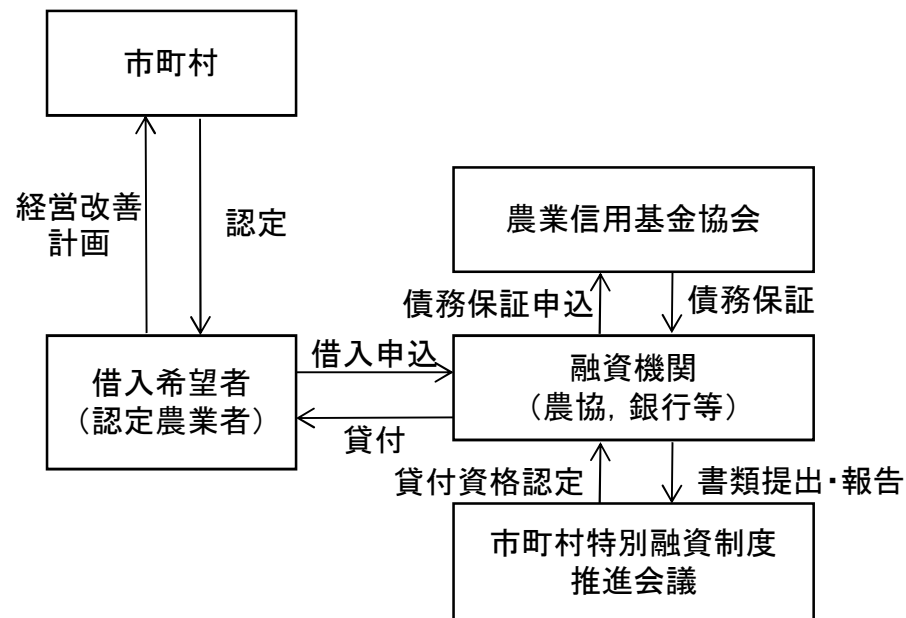
4 事業期間

平成6年度～（継続）

<事業の流れ（預託の仕組み）>



<事業イメージ>



【お問い合わせ先】

鹿児島県農政部農業経済課金融係（099-286-3131）

# 日本政策金融公庫所管

【お問い合わせ先】

(株)日本政策金融公庫 農林水産事業 099-805-0511

## ■ 農林漁業セーフティネット資金

### <事業の内容>

#### 1 目的

意欲と能力がありながら、不慮の災害、経営環境の変化等により、農林漁業経営の維持安定が困難な農林漁業者に対し、経営の維持安定のために必要な長期の運転資金を融資し、よって、効率的かつ安定的な農林漁業経営の育成に資することを目的とする。

#### 2 事業主体

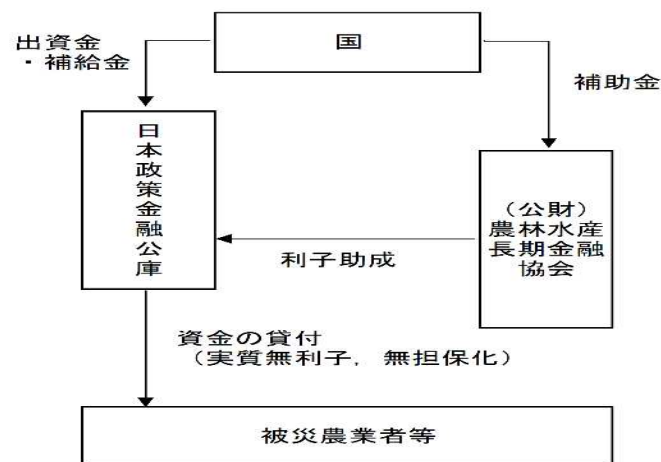
(株)日本政策金融公庫

#### 3 事業内容

自然災害や、社会的・経済的環境変化等一時的な影響に対し、緊急的に対応するために必要な長期資金を日本政策金融公庫等が融資する。

### <事業イメージ>

※ 無利子化、無担保化措置の場合



## ■ 経営体育成強化資金

### <事業の内容>

#### 1 目的

意欲と能力を持って農業を営むものに対し、経営展開に必要な前向き投資のための資金と営農負債の償還負担を軽減するための資金を長期低利で融資する。

#### 2 事業主体

(株)日本政策金融公庫

#### 3 事業内容

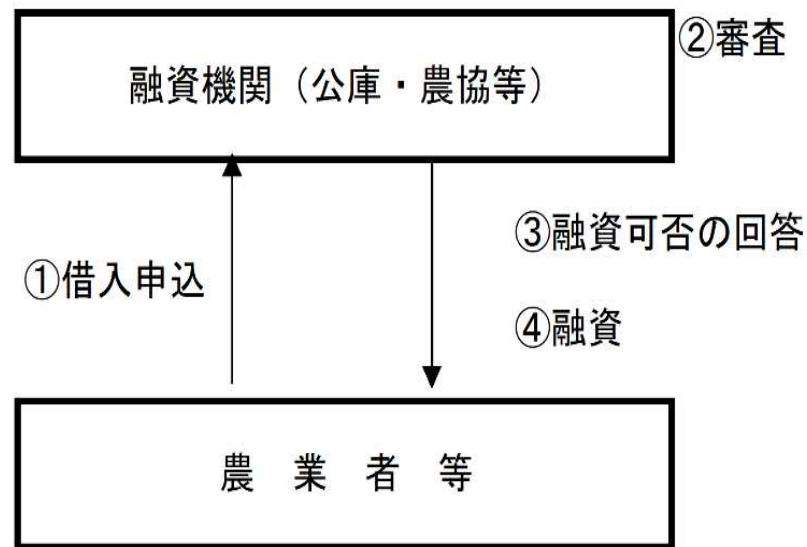
##### (1) 経営改善に係る資金

認定農業者以外の、主業農業者、認定新規就農者、継続的農地利用者、集落営農組織、農業参入法人等が利用する経営改善のための一般的な資金

##### (2) 負担軽減に係る資金

認定農業者以外の、主業農業者、認定新規就農者、継続的農地利用者等で、主として制度資金等の償還負担の軽減が必要な農業者に対して融資する資金

### <事業イメージ>



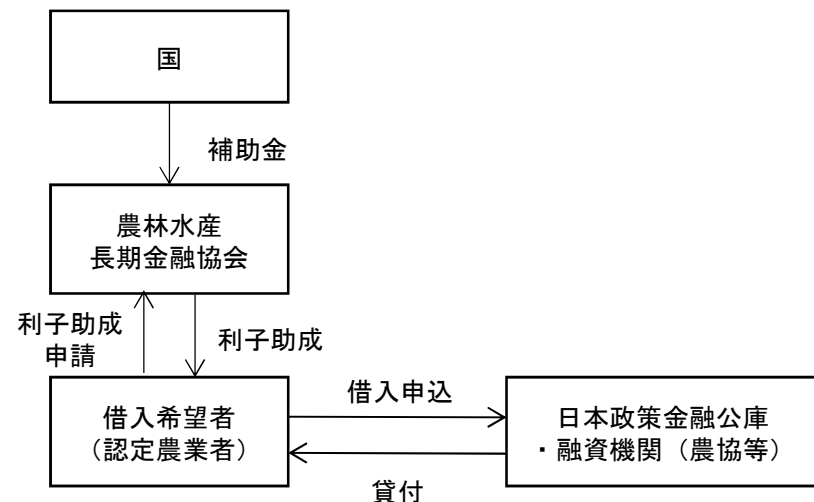
## ■ 農業経営基盤強化資金（スーパーL資金）

### <事業の内容>

- 1 目的**  
認定農業者に対して、農業経営改善計画に即して規模拡大その他の経営改善を図るために必要な長期低利資金を融資する。
- 2 事業主体**  
(株)日本政策金融公庫
- 3 事業内容**  
下記のような農業経営改善計画の達成に必要な長期資金全般を融資する。
  - ・農地等の取得・改良等
  - ・農業経営用施設・機械等の改良，造成，取得
  - ・農産物の加工処理・流通販売施設，観光農業施設等の改良，造成，取得
  - ・借地権，施設等の利用権，特許権その他の無形固定資産の取得等
  - ・家畜・果樹等の導入，借地料・賃借料の支払い
  - ・その他農業経営の改善を図るのに必要な長期資金
  - ・農業経営の改善の前提としての経営の安定に必要な長期資金

### <事業イメージ>

※公庫直貸の場合

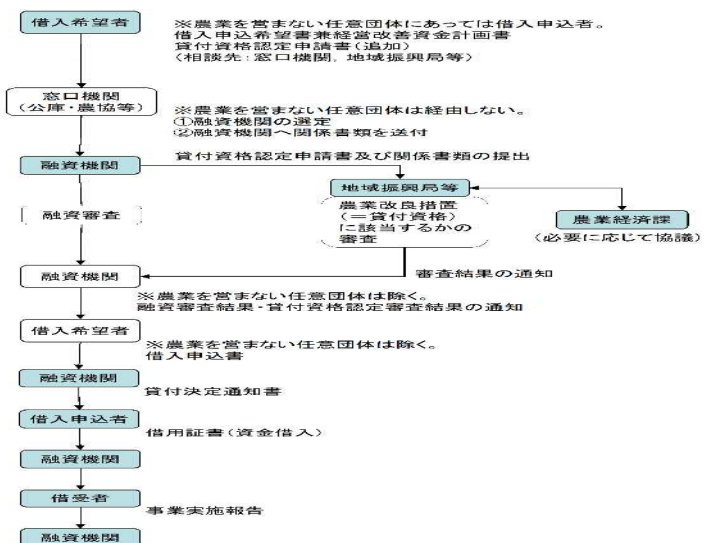


## ■ 農業改良資金

### <事業の内容>

- 1 目的**  
国又は県から各種計画の認定を受けた農業者等に対して、新作物や新技術の導入，農畜産物の加工の開始など，チャレンジ性のある取組（農業改良措置）を実施するために必要な無利子資金を融資する。
- 2 事業主体**  
(株)日本政策金融公庫
- 3 事業内容**  
下記のような農業改良措置を実施するために必要な資金を融資する。
  - ・農地等の改良等
  - ・農業経営用施設・機械等の改良，造成，取得
  - ・農産物の加工処理・流通販売施設，観光農業施設等の改良，造成，取得
  - ・借地権，機械等の利用権その他の無形固定資産の取得等
  - ・家畜・果樹等の導入，農地賃借料の支払その他農業経営の改善を図るのに必要な長期資金

### <事業イメージ>



## 7 生産性向上に関する施策（7-1, 2）

### ■「稼ぐ力」を向上するスマート農業導入促進事業【継続】

【令和6年度予算額 58,343千円】

財源（国庫：58,343千円）（3補39,100千円含む）

#### <対策のポイント>

ロボット技術やIoT, AI等を活用して、労働力不足の解消や、超省力・高品質生産等を可能にするスマート農業を推進するため、農業者の理解促進や体制づくり、現地における技術実証活動等の実装化に向けた取組を支援する。

#### <政策目標>

令和6年度までのスマート農業技術の導入件数：1,700件（「まち・ひと・しごと創生総合戦略」における令和6年度目標値）

※対象となるスマート農業技術：農業用ドローン、施設園芸環境制御技術、畜産の発情発見・分娩監視システム

※ 未来創造ビジョン体系 X 農林水産業の「稼ぐ力」の向上

#### <事業の内容>

#### 1 目的（必要性、背景）

スマート農業の導入を促進するため、農業者の更なる理解促進やデータを活用した農業の実践を支援する人材育成を図るとともに、ハイテクを取り入れた技術開発支援や現地での実証活動等の実装化に向けた取組を推進します。

#### 2 事業主体

県、協議会、農業者等

#### 3 事業内容

##### (1) 農業者の理解促進 【予算額：2,863千円】

- ・地域特性に応じたスマート農業研修会の開催
- ・かごしまスマートアグリファーマー育成セミナーの開催

##### (2) 体制づくり 【予算額：2,180千円】

- ・スマート農業人材育成セミナーの開催
- ・地域特産品目対応の先端技術開発支援 等

##### (3) 実装に向けた取組展開 【予算額：53,300千円】

（うち3補39,100千円含む）

- ・スマート・ビレッジ「モデル産地」育成実証活動の実施
- ・県内各地における実証活動の支援
- ・農業支援サービス事業緊急拡大支援対策

#### 4 事業期間

令和5～6年度（2か年）

#### <事業の流れ>

(3)の一部 協議会、農業者等 (1),(2),(3)の一部は県実施

県

協議会等

#### <事業イメージ>

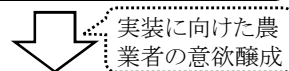
##### ①農業者の理解促進

- ・地域毎の研修会等の開催

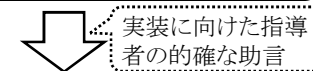


##### ②体制づくり

- ・指導者の育成
- ・地域特産品目対応の技術開発



実装に向けた農業者の意欲醸成



実装に向けた指導者の的確な助言

##### ③実装に向けた取組展開



スマート・ビレッジに向けたモデル産地での実証



モデル産地での効果検証、機運醸成



県内各地における実証活動の支援

- ・モデル産地における導入効果確認と機運の醸成

- ・費用対効果の検証
- ・スマート農業の導入促進 等

将来的には、経営体規模別に応じたスマート機器の導入やシェアリング、作業代行等を推進

スマート・ビレッジの構築

#### 【お問い合わせ先】

鹿児島県農政部 経営技術課 普及企画係 (099-286-3148)



## 7 生産性向上に関する施策（7-2）

### ■ 普及活動事業【継続】

【令和6年度予算額 50,384千円】

財源（国庫：45,103千円，一財：5,281千円）

#### <対策のポイント>

開発技術の迅速な普及・定着や担い手の経営発展のため、普及指導員が関係機関等と連携し、農業者の高度で多様なニーズ及び地域農業の技術・経営に関する課題等に的確に対応した普及指導活動を展開する。

※ 未来創造ビジョン体系 XIII 多彩なキャリアをデザインできる働き方の創出

#### <事業の内容>

#### 1 目的（必要性、背景）

技術の迅速な普及・定着や担い手の経営発展のため、普及指導員が関係機関等と連携し、農業のニーズ及び地域課題等に的確に対応した普及指導活動を展開する。

#### 2 事業主体

県

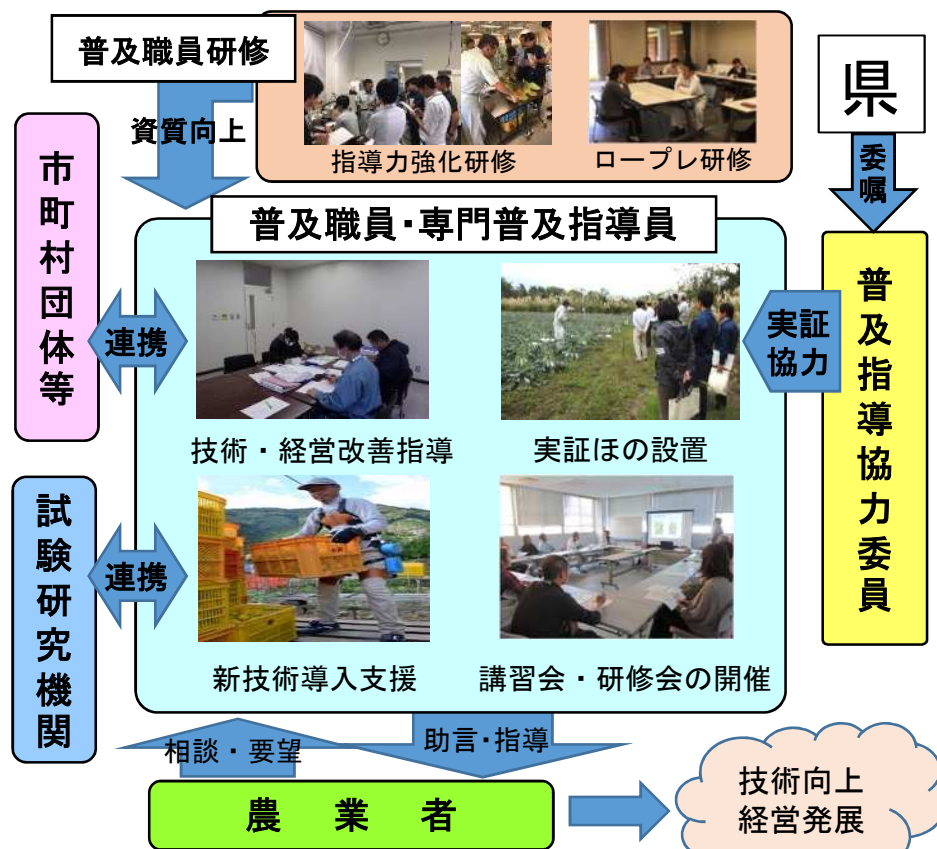
#### 3 事業内容

- (1) 普及職員研修事業 【予算額：4,543千円】  
実践・専門指導力強化研修，企画・運営能力強化研修 等
- (2) 普及活動事業 【予算額：45,472千円】  
農業者等への情報提供，巡回指導及び相談，実証ほの設置，講習会・研修会の開催，調査研究の実施 等
- (3) 普及指導協力委員活動事業 【予算額：369千円】  
普及指導協力委員の委嘱，実証試験への協力 等

#### 4 事業期間

昭和23年～（継続）

#### <事業イメージ>



【お問い合わせ先】

鹿児島県農政部 経営技術課 普及企画係 (099-286-3148)

## 7 生産性向上に関する施策（7-1）

### ■ 「稼ぐ力」を引き出す大規模畑かん営農展開推進事業【継続】

【令和6年度予算額 1,227千円】  
財源（一財：1,227千円）

#### <対策のポイント>

大規模畑地かんがい施設整備事業地区において、水利用の理解促進、畑かん営農を担う経営体等の育成、畑かんを活用した多様な産地育成などの取組により、通水後の円滑な畑かん営農の定着を図る。

#### <政策目標>

地域ごとの畑地かんがい営農ビジョンに位置づけた推進品目の面積拡大

#### <事業の内容>

#### 1 目的（必要性、背景）

大規模畑地かんがい施設整備事業地区で、各地区ごとに策定された畑かん営農ビジョンに基づく推進活動等により、通水後の円滑な畑かん営農の定着に向けた支援を行う。

#### 2 事業主体 県，農業者組織

#### 3 事業内容

- (1) 水利用（畑かん営農）の理解促進
- (2) 畑かん営農を担う経営体等の育成
- (3) 畑かんを活用した多様な産地育成

#### 4 事業期間

令和4～8年度（5か年）

#### <事業の流れ>



#### <事業イメージ>



畑かん利用技術の実証・展示



散水器具取扱研修会の開催



水利用技術・効果の波及

#### 【お問い合わせ先】

鹿児島県農政部 経営技術課 普及企画係（099-286-3148）

#### 4 担い手確保・育成に関する施策（4-3）

### ■ キラリ輝く☆女性農業者応援事業【継続】

【令和6年度予算額 4,810千円】  
財源（国庫：2,873千円，一財：1,937千円）

#### <対策のポイント>

女性の農業経営や地域農業への積極的な参画を促進するため、研修会等を通じたリーダー育成や女性目線で農業の魅力をPRする取組等を支援する。

#### <政策目標>

令和9年度末における女性農業経営士認定者数：550人（鹿児島県男女共同参画基本計画における令和9年度目標値）

※ 未来創造ビジョン体系 XIII 多彩なキャリアをデザインできる働き方の創出

#### <事業の内容>

##### 1 目的（必要性、背景）

基幹的農業従事者の約4割を占める女性農業者の農業経営や地域農業への積極的な参画を促進するため、研修会等を通じたリーダー育成や女性目線で農業の魅力をPRする取組等を支援し、女性農業者の活躍を推進する。

##### 2 事業主体

県，女性農業者等

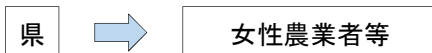
##### 3 事業内容

- (1) 次世代女性リーダー確保・育成【予算額：3,548千円】  
スキルアップ講座，海外研修，活躍事例の情報発信 等
- (2) 女性農業者が農業経営や地域づくりに積極的に参画できる環境づくり【予算額：662千円】  
女性農業経営士養成及び認定，農林漁業連携研修会 等
- (3) 女性農業者グループ等の活動支援【予算額：600千円】  
商品性向上・販売促進活動支援，資質向上研修等

##### 4 事業期間



令和5～7年度（3か年）

#### <事業の流れ>


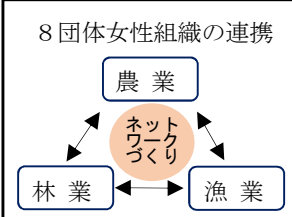



#### <事業イメージ>

##### 次世代女性リーダー育成（人材育成）

<p>スキルアップ講座</p> 	<p>活躍事例の情報発信</p> <p>女性農業者目線で，農業の様子，魅力を発信</p>  <p>PR紙 インタビュー動画を作成</p>	<p>農村女性海外研修</p> 
---	---	---

##### 女性が積極的に参画できる環境づくり 女性農業者グループ活動支援

<p>女性農業経営士育成</p> 	<p>農林漁業連携研修会</p> <p>8団体女性組織の連携</p> 	<p>商品性向上，資質向上支援</p> 
--	--	---

女性農業者の活躍拡大，そして農業の魅力を次世代に伝える！



地域の核となるキラリ輝く☆女性農業者の育成

#### 【お問い合わせ先】

鹿児島県農政部 経営技術課 普及企画係（099-286-3148）

## 4 担い手確保・育成に関する施策（4-1, 2, 5）

### ■ 担い手育成推進事業【継続】

【令和6年度予算額 109,429千円】

財源（国庫：109,107千円，一財：322千円）

#### <対策のポイント>

認定農業者や集落営農組織など担い手等の確保・育成を図るため、農業用機械・施設の導入などを支援する。

#### <政策目標>

効率的かつ安定的な農業経営の実現を目指す担い手確保数：10,000経営体

（「かごしま食と農の県民条例に基づく基本方針」における令和7年度目標値）

※ 未来創造ビジョン体系 X 農林水産業の「稼ぐ力」の向上

#### <事業の内容>

##### 1 目的（必要性、背景）

認定農業者や集落営農などの担い手確保と農業所得の向上を図る。

##### 2 事業主体 県，市町村，集落営農組織，農業者等

##### 3 事業内容

###### (1) 農地利用効率化等支援事業 【予算額：82,168千円】

地域計画のうち目標地図に位置付けられた者が，経営改善に必要な農業用機械・施設を導入する取組を支援

###### (2) 集落営農活性化プロジェクト促進事業【予算額：26,974千円】

集落の将来ビジョンづくりと，実現のために必要な共同利用機械等を導入する取組を支援

###### (3) 担い手農家育成研修事業 【予算額： 89千円】

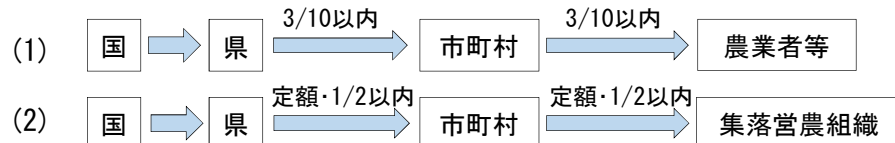
農林漁業関係団体への人権問題に関する啓発推進

###### (4) 担い手農家台帳管理システム保守管理事業 【予算額： 198千円】

担い手の支援状況等を管理するシステムの保守管理（委託）

##### 4 事業期間 令和5年度～

#### <事業の流れ・補助率等>



#### <事業イメージ>

##### 【農地利用効率化等支援事業】



##### 【集落営農活性化プロジェクト促進事業】



担い手の確保・育成

#### 【お問い合わせ先】

鹿児島県農政部 経営技術課 経営体育成係 (099-286-3152)

## 4 担い手確保・育成に関する施策（4-1, 2, 5）

### ■ 担い手育成推進事業のうち 新たな担い手育成支援事業【新規】

【令和5年度補正予算額 10,000千円】  
財源（国庫：10,000千円）

#### <対策のポイント>

認定農業者等で構成された農業生産組織が、地域農業の持続性を確保するため、新たな担い手の参画・育成を図る実務指導等の取組を支援する。

#### <政策目標>

効率的かつ安定的な農業経営の実現を目指す担い手確保数：10,000経営体

（「かごしま食と農の県民条例に基づく基本方針」における令和7年度目標値）

※ 未来創造ビジョン体系 X 農林水産業の「稼ぐ力」の向上

#### <事業の内容>

#### 1 目的（必要性、背景）

地域計画が策定されている地区等のうち、担い手だけではカバーし切れない地域において、認定農業者等で構成された農業生産組織が、地域農業の持続性を確保するため、新たな担い手（本格的な就農を目指す者）の参画・育成を図る実務指導等の取組を支援する。

#### 2 事業主体 市町村

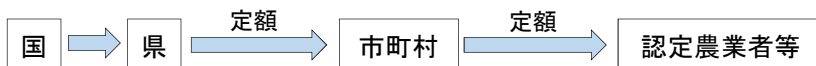
#### 3 事業内容 【予算額：10,000千円】

担い手育成計画の達成に向けた取組支援

（助成対象者）認定農業者等を複数含む3名以上の農業者で構成され、かつ、市町村の策定する地域計画に位置付けられた農業生産組織

#### 4 事業期間 令和5年度～

#### <事業の流れ・補助率等>



#### <事業イメージ>

##### 背景・課題

・本格的な少子高齢化・人口減少による労働力の大幅な減少が見込まれる中、将来に渡る食料安定供給の確保が必要  
・新たな担い手の参画・育成が必要

##### 新たな担い手の参画・育成を図るための地域の創意・工夫

##### <取組の具体的な内容>

- ・野菜・果樹等の新品種導入
- ・農産物加工
- ・直接販売の促進手法 等



##### <取組事例>

集落の果樹専業農家と副業的農家（計8戸）が集まって、毎月2回の共同管理作業等により園地を再生。分担により効率的な農業生産活動を行いつつ、持続性を確保するため担い手候補を育成。



<新たな担い手への指導>

次世代を担う経営感覚に優れた担い手の育成

#### 【お問い合わせ先】

鹿児島県農政部 経営技術課 就農対策係 （099-286-3160）  
鹿児島県農政部 経営技術課 経営体育成係 （099-286-3152）

#### 4 担い手確保・育成に関する施策（4-1, 2, 5）

### ■ 農業人材確保対策推進事業【継続】

【令和6年度予算額 3,899千円】

財源（一財：3,899千円）

#### <対策のポイント>

県において、農業分野における労働力確保対策を推進するとともに、「鹿児島県農業労働力支援センター」において、農業法人等からの労働力確保に関する相談対応や情報の収集・提供等を行う。

#### <政策目標>

効率的かつ安定的な農業経営の実現を目指す担い手確保数：10,000経営体

（「かごしま食と農の県民条例に基づく基本方針」における令和7年度目標値）

※ 未来創造ビジョン体系 XIII 多彩なキャリアをデザインできる働き方の創出

#### <事業の内容>

#### 1 目的（必要性、背景）

農業分野における安定的な労働力の確保を図るため、地域における労働力確保の仕組みづくり等を検討するとともに、県農業労働力支援センターにおいて、農業法人等の労働力確保に係る相談対応や情報収集・提供等を行う。

#### 2 事業主体

県、県農業労働力支援センター

#### 3 事業内容

(1) 労働力確保対策の検討・推進 【予算額：100千円】

- ・ 地域における労働力確保の仕組みづくり等

(2) 県農業労働力支援センターの運営【予算額：3,799千円】

- ・ 労働力確保に関する相談対応
- ・ 労働力確保に関する情報収集及び情報発信・提供
- ・ 求人・求職者のマッチングに向けた支援
- ・ 新たな求人手法等の情報収集及び発信

#### 4 事業期間

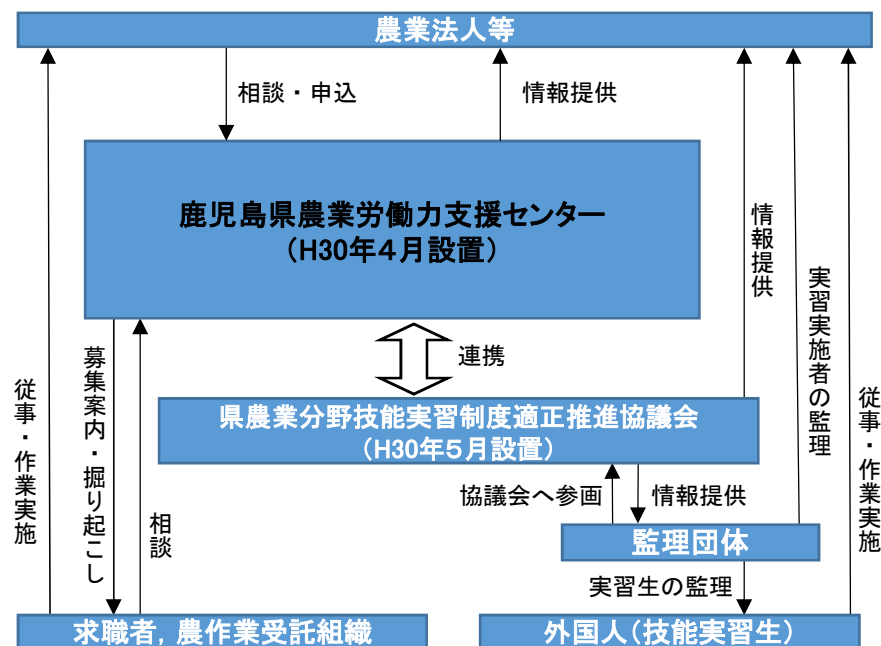
令和6～8年度（3か年）

#### <事業の流れ・補助率等>



#### <事業イメージ>

#### 【農業労働力確保に係る支援体制】



#### 【お問い合わせ先】

鹿児島県農政部 経営技術課 経営体育成係（099-286-3152）

## 4 担い手確保・育成に関する施策（4-1, 2, 5）

### ■ 農福連携推進事業【拡充】

【令和6年度予算額 4,636千円】  
財源（国庫：3,936千円，一財：700千円）

#### <対策のポイント>

農福連携の取組に対する理解促進を図るとともに、農福連携を実践・支援する人材の育成、地域における連携体制の整備などにより、農業分野における農福連携の取組を推進する。

#### <政策目標>

効率的かつ安定的な農業経営の実現を目指す担い手確保数：10,000経営体

（「かごしま食と農の県民条例に基づく基本方針」における令和7年度目標値）

※ 未来創造ビジョン体系 XIII 多彩なキャリアをデザインできる働き方の創出

#### <事業の内容>

##### 1 目的（必要性、背景）

農業分野における農福連携の取組を推進し、障害者の農業への参画を促進する。

##### 2 事業主体

県，農業者等

##### 3 事業内容

- (1) 農福連携の制度の周知や理解促進 【予算額：400千円】  
農福連携の取組を「知る」「見る」「体験する」場の設置
- (2) 農福連携を実践・支援する人材の育成【予算額：3,874千円】  
実践手法等をアドバイスする人材の育成に係る研修会の開催  
農福連携技術支援者の育成
- (3) 地域における連携体制の整備 【予算額：362千円】  
地域の農業・福祉関係者による課題の検討等

##### 4 事業期間

令和5～7年度（3か年）

#### <事業の流れ・補助率等>



#### <事業イメージ>

##### 理解促進



農福連携の取組を「知る」「見る」「体験する」

##### 地域連携



地域情報交換会の開催

##### 人材育成



農福連携人材育成研修会

農福連携技術支援者育成研修の開催（県主催）  
↓  
受講，研修修了者を認定  
農福連携技術支援者の育成

※農福連携技術支援者  
農福連携を現場で実践する手法を具体的に  
アドバイスする人材（農業版ジョブコーチ）

#### 農福連携の推進

#### 【お問い合わせ先】

鹿児島県農政部 経営技術課 経営体育成係（099-286-3152）

#### 4 担い手確保・育成に関する施策（4-1, 2, 5）

### ■ 農業分野外国人材確保推進事業【拡充】

【令和6年度予算額 4,065千円】

財源（一財：4,065千円）

#### <対策のポイント>

農業分野における外国人技能実習制度及び特定技能制度の適正な実施を図るため、制度の普及・啓発活動を進める。また、就業・生活環境を改善する取組を支援し、本県で活躍する外国人材の確保を図り、農業分野における労働力を確保する。

#### <政策目標>

効率的かつ安定的な農業経営の実現を目指す担い手確保数：10,000経営体

（「かごしま食と農の県民条例に基づく基本方針」における令和7年度目標値）

※ 未来創造ビジョン体系 XIII 多彩なキャリアをデザインできる働き方の創出

#### <事業の内容>

##### 1 目的（必要性、背景）

農業分野における外国人技能実習制度の普及・啓発活動等の実施や、外国人材の就業・生活環境を改善するモデル的な取組を支援する。

##### 2 事業主体

県、県農業分野技能実習制度適正推進協議会、農業法人等

##### 3 事業内容

(1) 県農業分野技能実習制度適正推進協議会の運営【予算額：295千円】

- ・ 研修会や意見交換会の開催等

(2) 農業技能実習事業協議会鹿児島県支部の運営【予算額：336千円】

- ・ 農作業請負方式技能実習制度のガイドラインに基づく計画の確認、現地検査等

(3) 外国人材受入環境整備モデル事業【予算額：2,400千円】

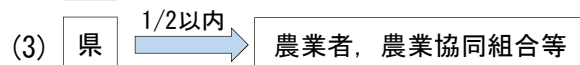
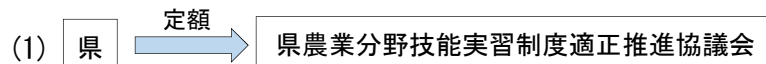
- ・ 外国人材の就業・生活環境を改善する取組を支援

(4) ベトナムとの協定に基づく農業分野における人材確保及び技術協力の推進【予算額：1,034千円】

- ・ ベトナム人材との意見交換会
- ・ ハイズオン省農業技術職員に対する技術研修

4 事業期間 令和4～6年度（3か年）

#### <事業の流れ・補助率等>



#### <事業イメージ>

##### 【県農業分野技能実習制度適正推進協議会】

- 構成機関等  
監理団体、農業団体、県

- 主な内容  
・ 研修会や意見交換会の開催  
・ 農業法人等からの相談対応等



意見交換会の開催

研修会の開催

##### 【農業技能実習事業協議会鹿児島県支部】

- 構成機関等  
県、九州農政局、農業団体

- 主な内容  
・ 農作業請負方式技能実習に係る計画等の確認  
・ 技能実習の実施状況の現地確認等



実習状況の現地確認

##### 【外国人材受入環境整備モデルづくり】

- 取り組める主な内容  
・ スキルアップ支援（資格取得やセミナー開催）  
・ 生活環境の改善（個室環境整備など）  
・ 就業環境の改善（ほ場トイレ設置など）  
・ その他外国人材の定着に資する取組



就業環境改善の事例

#### 【お問い合わせ先】

鹿児島県農政部 経営技術課 経営体育成係（099-286-3152）



## 4 担い手確保・育成に関する施策（4-1, 2, 5）

### ■ かがしまの農業経営・就農支援事業【拡充】

【令和6年度予算額 31,650千円】

財源（国庫：11,516千円，特定：3,280千円，  
一財：16,854千円）

#### <対策のポイント>

就農・就業希望者への相談対応や第三者への経営継承などの就農支援のほか、農業経営の法人化や経営革新ビジネスプランの作成など、経営発展段階に応じた支援を行う。

#### <政策目標>

効率的かつ安定的な農業経営の実現を目指す担い手確保数：10,000経営体

（「かがしま食と農の県民条例に基づく基本方針」における令和7年度目標値）

※ 未来創造ビジョン体系 X 農林水産業の「稼ぐ力」の向上

#### <事業の内容>

#### 1 目的（必要性、背景）

「農業経営・就農支援センター」を中心とした支援体制を整備し、担い手の確保・育成を図る。

#### 2 事業主体 県，民間団体等

#### 3 事業内容

##### (1) 就農支援事業 【予算額：11,856千円】

就農・就業希望者への相談対応や第三者への経営継承を支援するとともに、就農後の体系的研修や現地就農トレーナーによる助言・指導等を行う。

##### (2) 農業経営発展支援事業 【予算額：15,000千円】

生産技術や経営管理能力の向上支援，農業経営の法人化など経営発展段階に応じた課題解決を支援する。

##### (3) 農業経営イノベーション事業 【予算額：4,794千円】

経営革新のための取組を支援し，農業経営の発展と地域農業の維持・発展を両立する企業的農業法人を育成する。

#### 4 事業期間 令和5～9年度（5か年）

#### <事業の流れ・補助率等>

(1)の一部

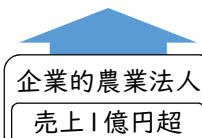


(1), (2)の一部, (3)



#### <事業イメージ>

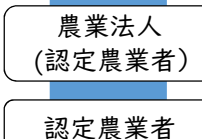
農業経営・就農支援センターを中心とした経営発展段階に応じた支援



経営革新ビジネスプランの作成・発表



企業的農業法人



就農・就業相談会の開催



専門家派遣による課題解決支援

#### 【お問い合わせ先】

(1) 鹿児島県農政部 経営技術課 就農対策係 (099-286-3160)

(2), (3) 鹿児島県農政部 経営技術課 経営体育成係 (099-286-3152)

#### 4 担い手確保・育成に関する施策（4-1, 2, 5）

### ■ 地域計画推進支援事業【継続】

【令和6年度予算額 79,926千円】  
財源（国庫：79,926千円）

#### <対策のポイント>

農用地の効率的かつ総合的な利用を図るため、農業者等による話し合いを踏まえ、地域の農業の在り方や農地利用の姿を明確化した「地域計画」の策定に必要な取組を支援する。

#### <政策目標>

効率的かつ安定的な農業経営の実現を目指す担い手確保数：10,000経営体

（「かごしま食と農の県民条例に基づく基本方針」における令和7年度目標値）

※ 未来創造ビジョン体系 X 農林水産業の「稼ぐ力」の向上

#### <事業の内容>

##### 1 目的（必要性、背景）

地域農業の現状や課題を共有し、将来の在り方や農地集約の方向性等の検討と、それらを示した計画の策定に向けた取組を推進する。

##### 2 事業主体

県，市町村，農業委員会

##### 3 事業内容

【予算額：79,926千円】

- (1) 地域計画策定に向けた取組  
市町村の地域計画策定に向けた取組を支援
- (2) 目標地図素案作成に向けた取組  
農業委員会の目標地図素案作成に向けた取組を支援
- (3) 地域計画の普及・推進  
地域計画推進研修会の開催など

##### 4 事業期間

令和5年度～

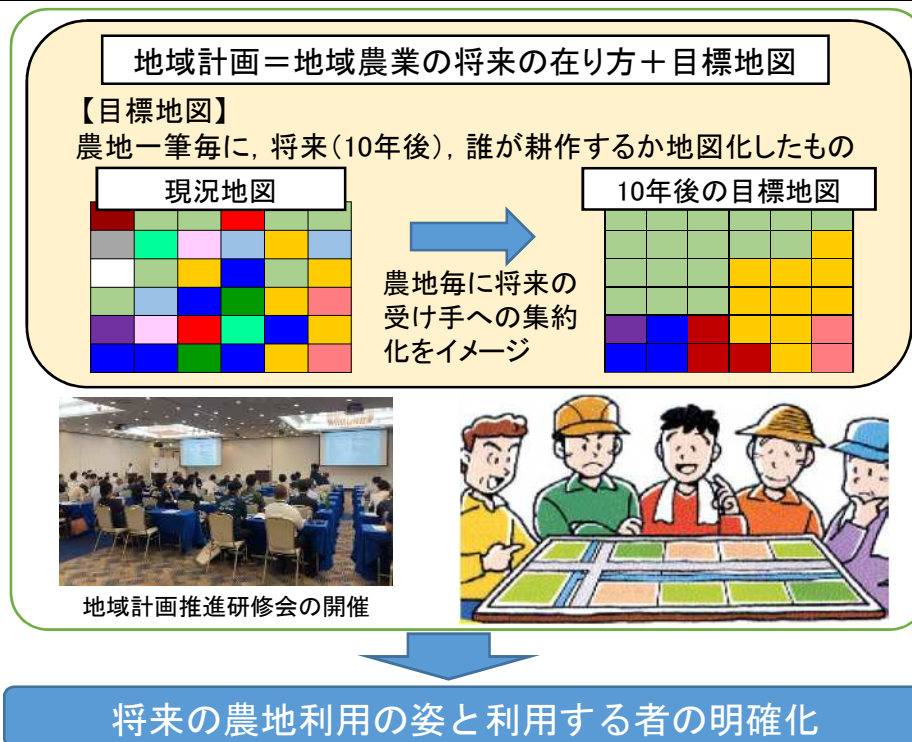
#### <事業の流れ・補助率等>



#### 【お問い合わせ先】

市町村：鹿児島県農政部 経営技術課 経営体育成係 (099-286-3152)  
農業委員会：鹿児島県農政部 農村振興課 農地利用推進係 (099-286-3109)

#### <事業イメージ>



#### 4 担い手確保・育成に関する施策（4-2）

### ■ 農業次世代人材投資事業【継続】

【令和6年度予算額 743,075千円】  
財源（国庫：743,075千円）

#### <対策のポイント>

新規就農者を確保・育成するため、次世代を担う農業者となることを志向する者に対し、就農前の研修段階及び就農直後の経営確立に資する資金を交付する。

#### <政策目標>

効率的かつ安定的な農業経営の実現を目指す担い手確保数：10,000経営体

（「かごしま食と農の県民条例に基づく基本方針」における令和7年度目標値）

※ 未来創造ビジョン体系 X 農林水産業の「稼ぐ力」の向上

#### <事業の内容>

##### 1 目的（必要性、背景）

農業就業人口が減少する中、本県の基幹産業である農業を持続的に発展させるため、新規就農者の確保・育成を図る。

##### 2 事業主体 県、市町村

##### 3 事業内容

(1) 農業次世代人材投資事業 【予算額：204,085千円】

令和3年度までに新規採択された者が対象

(2) 新規就農者育成総合対策事業 【予算額：538,990千円】

令和4年度以降の新規採択者が対象

**<準備型（就農準備資金）>**（年間最大150万円/人）

県立農業大学校・農業公社等の研修機関で研修を受ける者に対して資金を交付

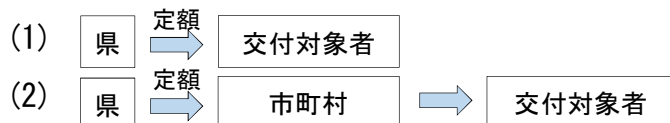
**<経営開始型（経営開始資金）>**（年間最大150万円/人）

市町村の地域計画、人・農地プランに位置付けされている（見込みを含む）原則50歳未満の独立・自営就農者に対して資金を交付

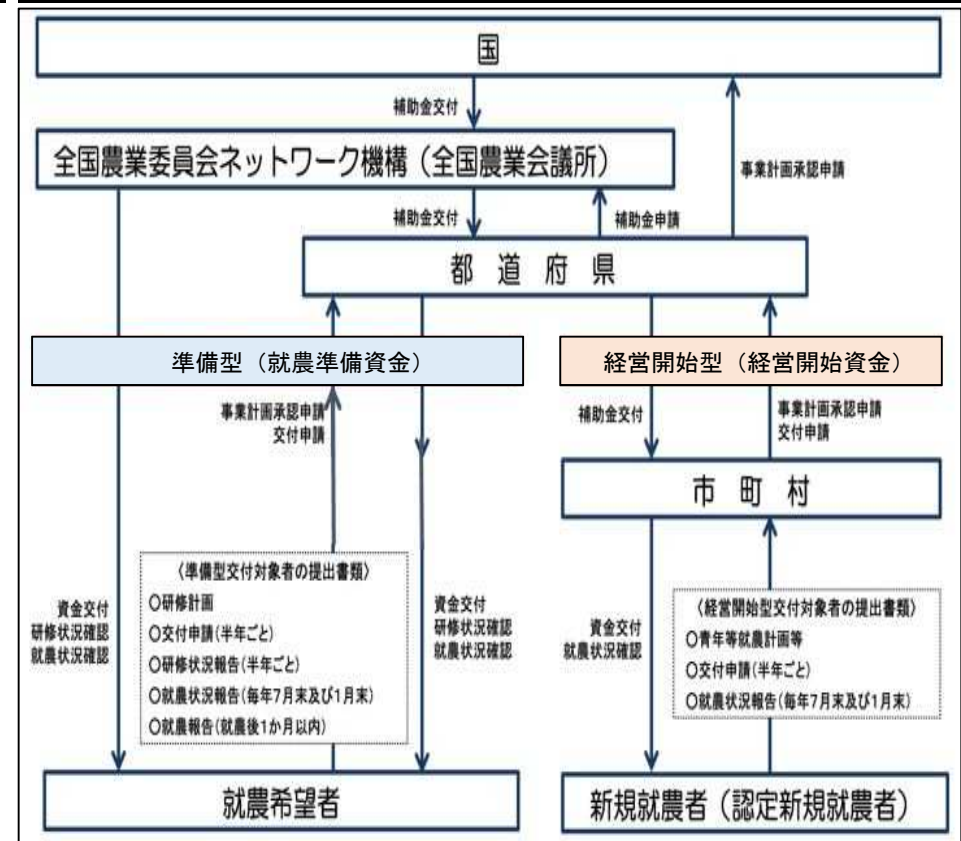
##### 4 事業期間

平成24年度～

#### <事業の流れ・補助率等>



#### <事業イメージ>



#### 【お問い合わせ先】

鹿児島県農政部 経営技術課 就農対策係（099-286-3160）

## 7 生産性向上に関する施策（7-3）

### ■ 特殊病害虫対策事業【継続】

【令和6年度予算額 510,639千円】

財源（国庫：506,602 一財：4,037）

#### <対策のポイント>

ミカンコミバエやアリモドキゾウムシなどの特殊病害虫のまん延防止を図るため、未発生地域における侵入警戒調査を行うとともに、喜界島におけるアリモドキゾウムシや沖永良部島以南のカンキツグリーニング病の根絶に向けた防除を実施する。

※ 未来創造ビジョン体系 X 農林水産業の「稼ぐ力」の向上

#### <事業の内容>

#### 1 目的（必要性、背景）

ミカンコミバエやアリモドキゾウムシ等の特殊病害虫の未発生地域におけるまん延防止，発生地域における根絶を図る。

#### 2 事業主体 県

#### 3 主な事業内容

##### (1) ウリバエ等調査事業 【予算額：152,978千円】

ミカンコミバエやアリモドキゾウムシ等特殊病害虫の未発生地域における侵入警戒調査を実施するとともに，侵入が確認された場合には，速やかに初動対応を実施

##### (2) アリモドキゾウムシ根絶事業 【予算額：253,747千円】

喜界島での根絶に向け，不妊虫放飼と密度抑圧防除を実施

##### (3) アリモドキゾウムシ防除施設整備事業 【予算額：35,649千円】

喜界島でのアリモドキゾウムシの根絶に不可欠な不妊虫生産のための施設の整備・更新を実施

##### (4) カンキツグリーニング病緊急対策事業 【予算額：68,114千円】

奄美群島において，発生調査や媒介虫（ミカンキジラミ）の防除を実施。発生地域では，感染樹の伐採処分を実施

##### (5) プラムポックスウイルス侵入警戒調査事業 【予算額：151千円】

県内におけるプラムポックスウイルスの侵入警戒調査を実施

#### 4 負担割合

(1), (2), (4), (5) : 国10/10

(3) : 国9/10以内, 県1/10

#### <事業イメージ>

#### 【侵入警戒調査や防除対策を実施している主な病害虫】



ミカンコミバエ



アリモドキゾウムシ



ミカンキジラミ  
(カンキツグリーニング病の媒介虫)



カンキツグリーニング病



イモゾウムシ

※ この他、アフリカマイマイ、プラムポックスウイルスなどの侵入警戒調査を実施

#### 【お問い合わせ先】

鹿児島県農政部 経営技術課 技術環境係 (099-286-3155)

## ■ 農作業事故防止対策推進事業【継続】

【令和6年度予算額 223千円】  
財源（一財：223千円）

### <対策のポイント>

地域ぐるみの農作業安全意識の醸成及び農作業安全対策を推進し、農作業事故防止を図る。

### <事業の内容>

#### 1 目的（必要性、背景）

農業の機械化や高齢化が進展する中で、農作業事故は、県内で毎年12件程度の死亡事故が発生している状況にある。

安定した農業経営を継続するため、地域ぐるみの農作業安全意識の醸成及び総合的な農作業安全対策を推進する。

#### 2 事業主体 県

#### 3 事業内容

- (1) 農作業事故実態調査
- (2) 農作業事故防止の啓発
- (3) 農作業安全対策研修会の開催
- (4) 地域農作業安全体制の推進

#### 4 事業期間

令和3～7年度（5か年）

#### 5 KPI（アウトカム指標）

令和2年比で、令和7年の事故件数を半減

### <事業イメージ>

#### ○ 農作業安全研修会



#### ○ 農作業事故防止の啓発



令和6年 春の農作業安全運動 展開中!

運動期間 令和6年4月1日～6月30日

鹿児島県・鹿児島県農業機械連絡協議会  
鹿児島県農業機械士連絡協議会

#### 【お問い合わせ先】

鹿児島県農政部 経営技術課 技術環境係 (099-286-3155)

## 7 生産性向上に関する施策（7-1）

### ■ 試験研究事業【継続・事項新規】

【令和6年度予算額 281,226千円】

財源（特定：219,925千円，一財：61,301千円）

（県単独試験事業，県単試験研究事業，公募型試験研究事業）

#### <対策のポイント>

農畜産物の生産性を高め，農家所得の向上を図るため，優良品種・優良種畜の育成・造成や新技術の開発を進める。

※ 未来創造ビジョン体系 X 農林水産業の「稼ぐ力」の向上

#### <事業の内容>

##### 1 目的（必要性，背景）

生産力強化やスマート農業の実現，農産物の高付加価値化，持続可能な農業の推進，新たな品種及び新技術の開発を進め，農畜産物の生産性を高めて農家所得の向上を図る。

##### 2 事業主体

県（農業開発総合センター）

##### 3 事業内容

農業試験研究推進構想の4つの基本テーマに基づき，125の研究課題を実施

- ・ 「稼ぐ力」を引き出す輸出品目の生産技術等の確立
- ・ みどりの食料システム戦略に対応した環境負荷低減技術の開発
- ・ 多様な用途に適応する「かごしま抹茶」の生産・加工技術の確立
- ・ 種雄牛造成の効率化を目指した胚操作技術の改良
- ・ 第5系統豚造成試験

等

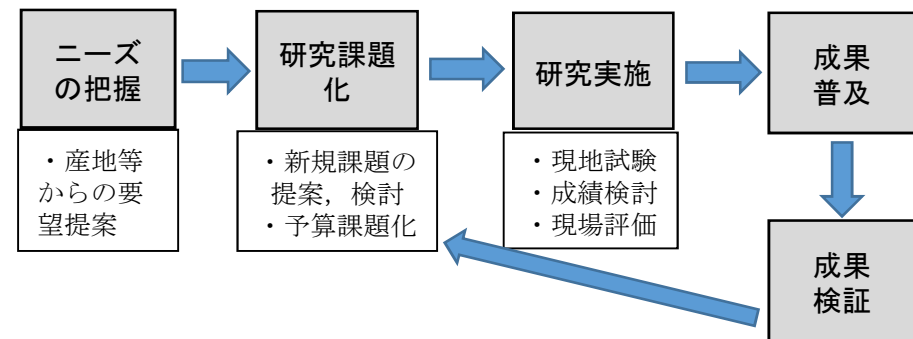
##### 4 事業期間

研究課題毎に複数年（主に3～5年）

##### 5 KPI（アウトカム指標）

試験研究の着実な推進

#### <事業イメージ>



「かごしま黒豚」の第5系統豚造成



「かごしま抹茶」



「きんかん」

生産技術等の確立に取り組む輸出品目

#### 【お問い合わせ先】

鹿児島県農政部 経営技術課 技術環境係（099-286-3155）

## 7 生産性向上に関する施策（7-3）

### ■ 環境と調和した防除推進事業(うち、病害虫発生予察事業)【継続】

【令和6年度予算額 9,568千円】

財源（国庫：8,528千円、  
一財：1,040千円）

#### <対策のポイント>

巡回調査等に基づく適期・的確な発生予察情報の提供や病害虫検定等を行うとともに、難防除病害虫の防除等の開発を行う。

※ 未来創造ビジョン体系 X 農林水産業の「稼ぐ力」の向上

#### <事業の内容>

##### 1 目的（必要性、背景）

環境と調和した病害虫防除を推進するため、巡回調査等に基づく適期・的確な発生予察情報の提供や病害虫検定等を行うとともに、難防除病害虫の防除等の開発を行う。

##### 2 事業主体

- (1) 国：定額， (2) 県：10/10
- (3) 国：1/2， 県：1/2， (4) 国：1/2， 県：1/2

##### 3 主な事業内容

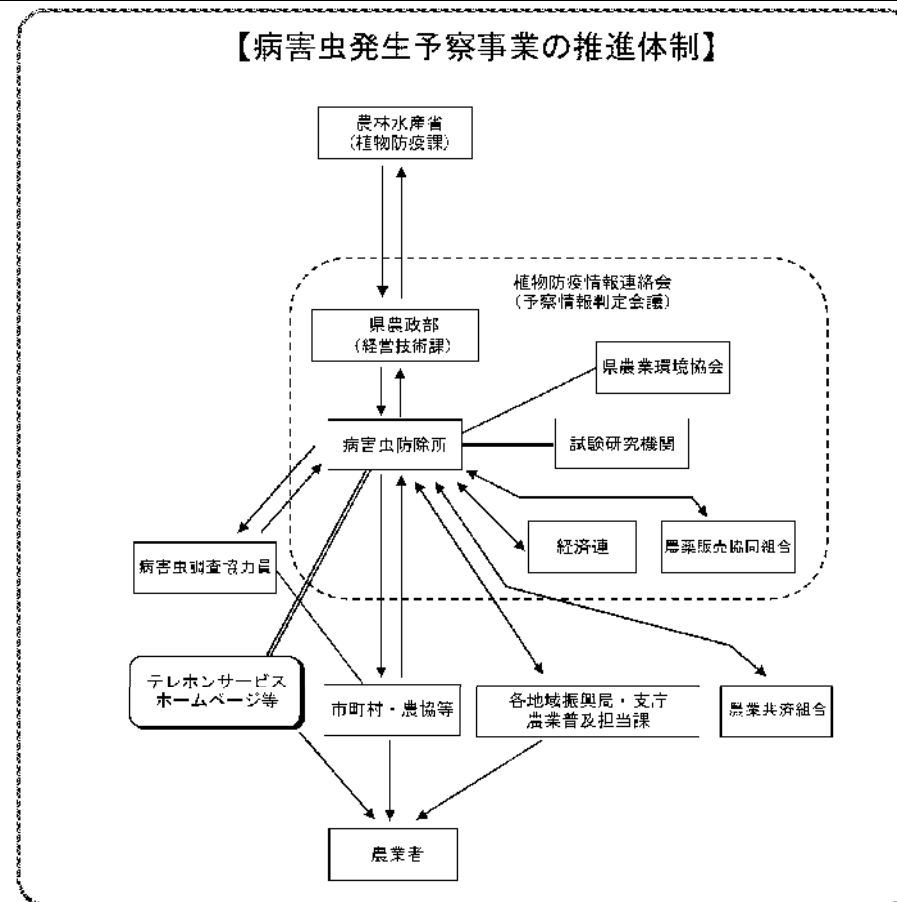
【予算額：9,568千円】

- (1) 指定病害虫の発生予察情報の提供  
指定有害動植物の発生予察に係る発生予察調査を実施
- (2) 指定外病害虫の発生予察情報の提供  
指定外病害虫の発生予察に係る発生予察調査を実施
- (3) 発生予察情報に係る検定の実施  
指定有害動植物の発生予察に係る検定等の実施
- (4) 難防除病害虫の予察技術・防除技術の開発

##### 4 KPI（アウトカム指標）

病害虫発生予察情報の提供回数 年12回

#### <事業イメージ>



#### 【お問い合わせ先】

鹿児島県農政部 経営技術課 技術環境係 (099-286-3155)

## ■ 環境と調和した農業推進事業【継続】 (環境保全型農業直接支援対策事業)

【令和6年度予算額 112,200千円】  
財源(国庫75,184千円, 一財37,016千円)

### <対策のポイント>

農業の持続的な発展と農業の有する多面的機能の発揮を図るとともに、みどりの食料システム戦略の実現に向けて、農業生産に由来する環境負荷を軽減する取組と合わせて行う地球温暖化防止や生物多様性保全等に効果の高い農業生産活動を支援する。

### <事業の内容>

#### 1 目的(必要性, 背景)

農業の有する多面的機能の発揮の促進を図るため、自然環境の保全に資する農業生産活動を支援する。

#### 2 事業主体

農業者の組織する団体等  
(国1/2, 県1/4, 市町村1/4)

#### 3 事業内容

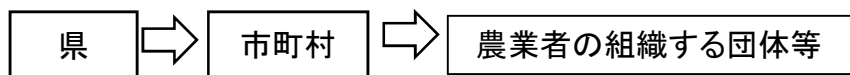
【予算額 112,200千円】

農業者の組織する団体等が化学肥料・化学合成農薬を原則5割以上低減する取組と合わせて行う地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い営農活動を支援

#### 4 事業期間

令和2年～

### <事業の流れ>



### <事業イメージ>

対象取組		交付単価 (円/10a)
有機農業	そば等雑穀・飼料作物以外	12,000
	うち、炭素貯留効果の高い有機農業を実施する場合に限り、2千円を加算	
	そば等雑穀・飼料作物	3,000
カバークロップ		6,000
堆肥の施用		4,400
リビングマルチ (うち小麦・大麦等)		5,400 (3,200)
取組拡大加算		4,000



有機農業



堆肥の施用



カバークロップ

### 【お問い合わせ先】

鹿児島県農政部 経営技術課 生産環境係 (099-286-2891)



3 安全で安心な農畜産物の安定供給に関する施策  
 ■ 環境と調和した防除推進事業【継続】  
 (農薬適正使用推進事業)

【令和6年度予算額 1,960千円】  
 財源(国:980千円, 一財:980千円)

<対策のポイント>

安心・安全な農産物供給のため、農薬取締法に則った農薬の適正使用とマイナー作物等の農薬登録を促進する。

<事業の内容>

1 目的(必要性, 背景)

県産農産物の安心・安全の確保と環境への負荷をできるだけ軽減し、環境と調和した病虫害防除を徹底させるため、農薬の適正使用を推進する。

2 事業主体  
 県

3 事業内容 【予算額: 1,960千円】

- (1) 農薬販売事業者等への立入検査
- (2) 農薬適正使用研修会の開催
- (3) 農薬指導士の養成
- (4) マイナー作物等の農薬登録促進

4 事業期間  
 昭和46年度～

<事業イメージ>

<課題>

地域における農薬の  
 適正使用・管理等の  
 推進



<事業内容>

農薬危害防止運動  
 ・研修会, 講習会, 啓発活動  
 ・記帳指導



【お問い合わせ先】

鹿児島県農政部 経営技術課 生産環境係 (099-286-2891)

# ■ みどりの食料システム戦略推進総合対策事業

## 【継続】

【令和6年度予算額 347,130千円】  
 財源（国庫：343,882千円，特定：3,248千円）

**<対策のポイント>**  
 みどりの食料システム戦略の実現に向けて、基本計画に沿った環境負荷低減や農業の持続的発展に資する取組を推進する。

### <事業の内容>

#### 1 目的（必要性、背景）

「みどりの食料システム戦略」の実現に向けて、有機農業の取組拡大や産地等での環境負荷低減に資する実証活動、地域資源を活用した資材製造施設整備等を支援する。

#### 2 事業主体

県，市町村，協議会，民間団体等

#### 3 事業内容

【予算額：347,130千円】

##### (1) 基本計画の推進

- ① 推進検討会（意見交換会，推進研修会等）の開催
- ② 指導体制の整備（専門指導員の育成等）

##### (2) 有機農業の推進

- ① 有機農業産地づくりの取組支援
- ② 有機転換推進事業
- ③ 有機農業に取り組む農業団体への補助
- ④ 消費者への理解促進及び消費地での情報収集

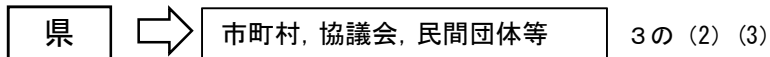
##### (3) 環境負荷低減に取り組む産地等への支援

- ① 環境負荷低減技術の実証・普及
- ② 地域のバイオマス等を活用した資材製造施設等の整備

#### 4 事業期間

令和4～6年度

### <事業の流れ>



### <事業イメージ>



#### 【お問い合わせ先】

鹿児島県農政部 経営技術課 生産環境係 (099-286-2891)

## 4 担い手確保・育成に関する施策（4-1, 2）

### ■ 農業・農村研修事業【継続】

【令和6年度予算額 1,337千円】

財源（特定：508千円，一財：829千円）

#### <対策のポイント>

農業大学校において、就農予定者、新規就農者、農業担い手、女性農業者等が農業経営や技術を習得するため、体系的な研修を実施する。

#### <政策目標>

効率的かつ安定的な農業経営の実現を目指す担い手確保数：10,000経営体

（「かごしま食と農の県民条例に基づく基本方針」における令和7年度目標値）

※ 未来創造ビジョン体系 X 農林水産業の「稼ぐ力」の向上

#### <事業の内容>

#### 1 目的（必要性、背景）

新規就農支援研修、農業者研修、農村生活課題解決研修において、農業者等の発展段階に応じた技術習得研修を行い、農業を担う人材の確保・育成を図る。

#### 2 事業主体

県（農業大学校）

#### 3 事業内容

- (1) 新規就農支援研修 【予算額：140千円】  
新規就農希望者等に対し、新規就農に必要な基礎的な技術や知識を習得させるための研修を実施。
- (2) 農業者研修 【予算額：434千円】  
農業担い手等に対し、農業経営に必要な大型特殊機械の操作技術の習得や免許取得のための研修を実施。
- (3) 農村生活課題解決研修 【予算額：763千円】  
農業者等に対し、農畜産加工の起業化に必要な知識や技術習得のための研修を実施。

#### 4 事業期間

平成20年度～

#### <事業イメージ>



新規就農支援研修（かごしま営農塾入門コース「夜間塾」）における野菜栽培の講義

農業者研修におけるトラクター技能実習



畜産加工基礎研修における畜肉製品の加工技術実習

#### 【お問い合わせ先】

鹿児島県立農業大学校 農業研修課（099-245-1071）

#### 4 担い手確保・育成に関する施策（4-2）

### ■ 農大実践力アップ・教育高度化事業【組替新規】

【令和6年度予算額 8,202千円】

財源（国庫：6,661千円，一財1,541千円）

#### <対策のポイント>

本県農業の将来を担う優れた担い手を確保・育成するため、農業大学校学生への教育カリキュラムを更に高度化するとともに、多様な担い手の確保に向けて、社会人等の就農希望者を対象にした実践的な研修を実施する。

#### <政策目標>

**効率的かつ安定的な農業経営の実現を目指す担い手確保数：10,000経営体**

（「かごしま食と農の県民条例に基づく基本方針」における令和7年度目標値）

※ 未来創造ビジョン体系 X 農林水産業の「稼ぐ力」の向上

#### <事業の内容>

##### 1 目的（必要性、背景）

本県農業の将来を担う優れた担い手を確保・育成するため農業大学校の教育カリキュラムを更に高度化するとともに、社会人等の就農希望者等を対象に実践的な研修を実施する。

##### 2 事業主体

県（農業大学校）

##### 3 事業内容

- (1) 就農意欲喚起のための研修・教育 【予算額：138千円】
- (2) 教育内容カリキュラムの高度充実化 【予算額：2,350千円】  
農業法人等でのインターンシップ等の実施，スマート農業やGAP等先端技術等カリキュラム内容の充実化
- (3) 社会人等就農希望者の実践的研修 【予算額：2,367千円】
- (4) スマート農業教育用機械の導入 【予算額：3,081千円】

##### 4 事業期間

令和6～8年度

#### <事業イメージ>

##### 県農業教育高度化プラン

- 1 地域の担い手育成の課題や農業教育の目的
- 2 目標（新規就農者数など）
- 3 農業教育機関の役割分担
- 4 高度化する農業教育の内容と必要な取組 など

プランに基づき、目標達成に必要な取組を実施



##### 目標

本県農業の将来を担う優れた担い手の確保・育成を目指す（就農・就業率向上）

#### 〔お問い合わせ先〕

鹿児島県立農業大学校 教務指導課（099-245-1071）

## 6 生産振興、販売・流通等に関する施策（6-3）

### ■ かがしま園芸産地総合対策事業【継続】

【令和6年度予算額 9,271千円】  
財源（国庫：2,000千円，一財：7,271千円）

#### <対策のポイント>

園芸産地の振興のため、関係機関・団体との連携による各種研修会の開催や実証ほの設置などを通じた産地課題の解決の取組と併せ、集出荷貯蔵施設等の整備を進め、生産体制の強化を図る。

#### <政策目標>

農業産出額（野菜、花き、果樹）の5%以上の増加（現状）R2：958億円 →（目標）R7：1,005億円以上

※ ビジョン体系 10 農林水産業の「稼ぐ力」の向上 2 生産・加工体制の強化、付加価値の向上

※ マニフェスト項目 3 県民が豊かになる産業振興 ○ 農林水産業の振興

#### <事業の内容>

#### 1 目的

園芸産地の振興のため、関係機関・団体との連携による各種研修会の開催や実証ほの設置などを通じた産地課題の解決の取組と併せ、既存ハウスの補強等の整備を進め、生産体制の強化を図ります。

#### 2 事業主体

3の(1) ア：県，イ：鹿児島県園芸振興協議会

3の(2) 市町村，農協，生産者団体等

#### 3 事業内容

(1) かがしま園芸産地推進事業

ア 県推進事務費

イ 鹿児島県園芸振興協議会活動費

(2) かがしま園芸産地整備事業

ア 持続的畑作生産体制確立緊急対策事業

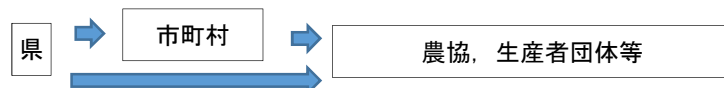
イ 園芸産地における事業継続強化対策

#### 4 事業期間

令和5～9年度（5カ年）

#### <3の(2)の事業の流れ・補助率等>

○ 事業主体（市町村等）（補助率：1/2以内，定額）



#### <事業イメージ>

#### 1 かがしま園芸産地推進事業

園芸振興を図るための県推進事務費や、鹿児島県園芸振興協議会が実施する園芸作物（野菜、花き、果樹）の産地育成活動に対する支援



（ジャガイモシストセンチュウ抵抗性品種の検討）



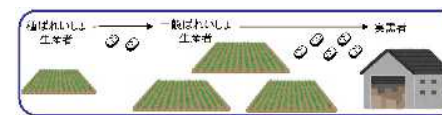
（トルコギキョウ導入品種検討）



（パッションフルーツつり上げ仕立研修）

#### 2 かがしま園芸産地整備事業

【ばれいしょ生産拡大に向けた検討】



（需要に応じたばれいしょ生産の検討）

【既存ハウスの補強等の整備】



（ハウスの補強）



（防風ネットの設置）

## 6 生産振興、販売・流通等に関する施策（6-3）

### ■ 産地パワーアップ事業【継続】

【令和6年度予算額 877,111千円】（うち令和5年度3月補正 790,453千円）  
 （うち令和6年度当初 86,658千円）  
 財源（国庫：876,975千円，一財：136千円）

#### <対策のポイント>

地域の営農戦略として定めた「産地パワーアップ計画」に基づき、意欲ある農業者等が高収益作物・栽培体系への転換を図るため、施設整備や農業機械及び省エネ機器の導入等を支援する。

#### <政策目標>

・生産コスト又は集出荷・加エコストの10%以上の削減，販売額又は所得額の10%以上の増加 等

※ ビジョン体系 10 農林水産業の「稼ぐ力」の向上 2 生産・加工体制の強化，付加価値の向上

※ マニフェスト項目 3 県民が豊かになる産業振興 ○ 農林水産業の振興

#### <事業の内容>

##### 1 目的

地域の営農戦略として定めた「産地パワーアップ計画」に基づき、意欲ある農業者等が高収益作物・栽培体系への転換を図るため、施設整備や農業機械及び省エネ機器の導入等を支援します。

##### 2 事業主体

3の(1)整備事業：農業者，農業者の組織する団体，食品事業者

3の(2)生産支援事業：農業者，農業者の組織する団体

3の(3)効果増進事業：県

##### 3 事業内容

(1)整備事業

(2)生産支援事業

(3)効果増進事業

事業推進等に必要な経費

##### 4 事業期間

平成28年度～

#### <3の(2)の事業の流れ・補助率等>

○ 事業主体（市町村等）（補助率：1／2以内）

県 → 市町村 → 農業者，農業者の組織する団体等

#### <事業イメージ>

##### 1 整備事業

農産物処理加工施設や集出荷貯蔵施設の整備に要する経費に対する支援



（集出荷施設の整備）

##### 2 生産支援事業

栽培体系への転換等に必要な農業機械等導入に要する経費や、施設園芸での省エネ機器等の導入に要する経費への支援



（ヒートポンプの導入）

6 生産振興，販売・流通等に関する施策（6-3）  
 ■ 茶・施設園芸燃油高騰対策緊急支援事業【継続】

【令和6年度予算額 119,000千円】  
 財源（国庫）

＜対策のポイント＞

燃料高騰により経営に影響を受けている茶工場及び施設園芸農家が，国の施設園芸等セーフティネット構築事業への加入時に負担する積立金の一部を緊急的に支援します。

＜政策目標＞

国の茶セーフティネット構築事業への加入割合（工場数ベース）70%（令和5事業年度）→ 80%（令和6事業年度）

国の施設園芸セーフティネット構築事業への加入割合（面積ベース）40%（令和5事業年度）→ 70%（令和7事業年度）

※ ビジョン体系 10 農林水産業の「稼ぐ力」の向上 2 生産・加工体制の強化，付加価値の向上

※ マニフェスト項目 3 県民が豊かになる産業振興 ○ 農林水産業の振興

＜事業の内容＞

1 目的

燃料高騰により経営に影響を受けている茶工場及び施設園芸農家が，国の施設園芸等セーフティネット構築事業への加入時に負担する積立金の一部を緊急的に支援し，制度への加入を促進するとともに，農家経営への燃料高騰の影響緩和を図る。

2 事業主体

各市町茶業振興会等  
 鹿児島県燃料価格高騰緊急対策協議会

3 支援対象者

国の施設園芸等セーフティネット構築事業に加入する茶工場及び施設園芸農家

4 事業内容

茶工場及び施設園芸農家が負担する国の燃料高騰対策の積立に要する経費のうち，農家が積み立てる積立金単価に対し，段階的に支援する。

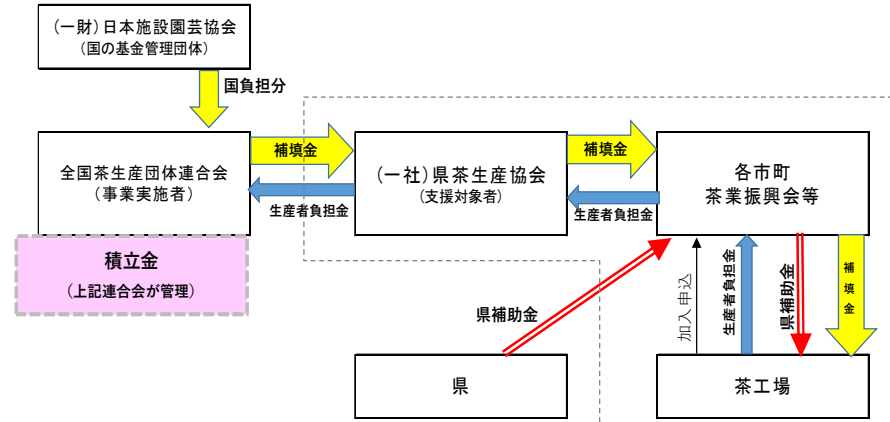
5 事業期間

令和4年度～

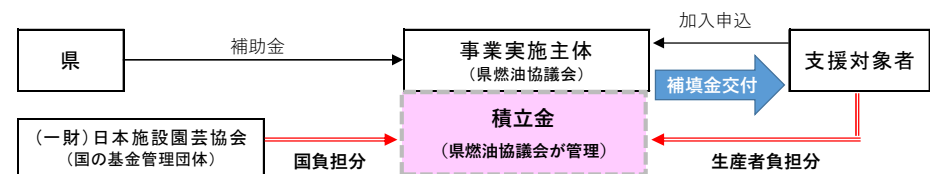
＜事業イメージ＞

選択肢（積立方式）	燃料	支援単価
燃料価格の115%相当までの高騰に備え積立	A重油(L)	1円
〃 130% 〃	灯油(L)※施設園芸のみ	2円
〃 150% 〃	LPガス(kg)	3円
〃 170% 〃	LNG(m <sup>3</sup> )	3円

＜事業の流れ 茶＞



＜事業の流れ 施設園芸＞



## 6 生産振興、販売・流通等に関する施策（6-3）

### ■ 加工・業務用園芸産地確立事業【新規】

【令和6年度予算額 6,263千円】  
財源（一財）

#### <対策のポイント>

野菜等の加工・業務用需要の拡大に対応するため、実需者ニーズに対応した安定生産・省力化に向けた取組を支援

#### <政策目標>

加工・業務用出荷量の10%以上の増加

- ※ ビジョン体系      10 農林水産業の「稼ぐ力」の向上      2 生産・加工体制の強化、付加価値の向上
- ※ マニフェスト項目      3 県民が豊かになる産業振興      〇 農林水産業の振興

#### <事業の内容>

#### 1 目的

加工・業務用野菜等の生産拡大志向農家に対して、生産・出荷・販売面に関する取組を支援し、産地の持続的な発展を図る。

#### 2 事業主体（※負担割合）

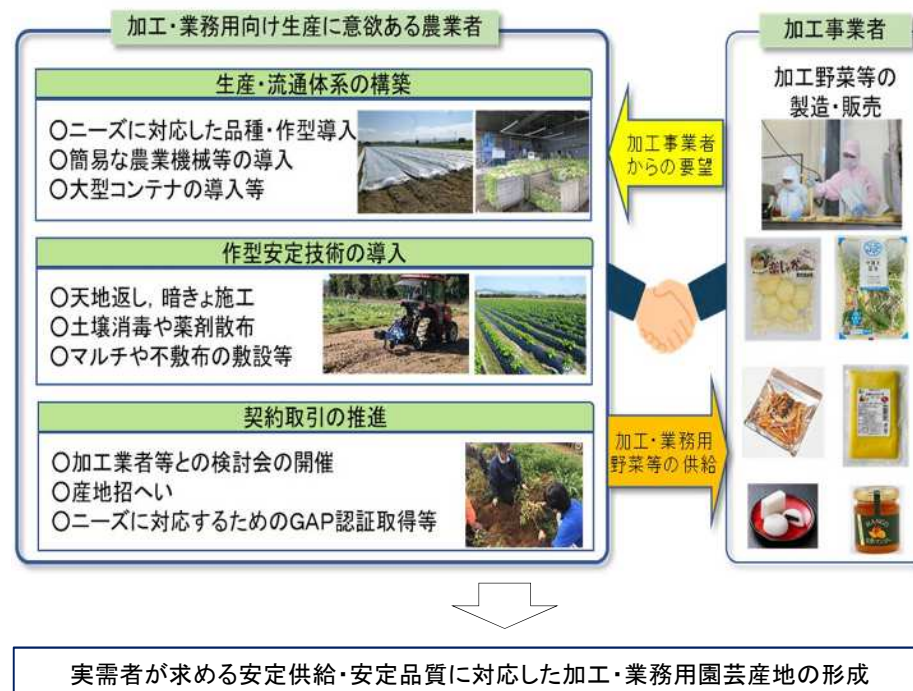
- (1)(2) 農業者の組織する団体、農業法人、農協等（1/2以内）
- (3) 県（県10/10）

#### 3 事業内容

- (1) 実需者ニーズに対応した栽培技術の確立
  - ア 生産・流通体系の構築に向けた取組
  - イ 作型安定技術の導入のための取組
- (2) 契約取引の推進
- (3) 県推進事務費

#### 4 事業期間      令和6～8年度（3か年）

#### <事業イメージ>



#### <事業の流れ>



#### 【お問い合わせ先】

鹿児島県 農政部 農産園芸課 野菜係（099-286-3181）



## 6 生産振興，販売・流通等に関する施策（6-3）

### ■ かごしまの希少フルーツポテンシャル向上支援事業

【令和6年度予算額 8,000千円】  
財源（一財：8,000千円）

#### <対策のポイント>

国産へのニーズが高まるアボカドなど，希少性果物の産地育成により，農業者の所得向上や地域活性化を図るため，生産安定・拡大等の取組を総合的に支援する。

#### <政策目標>

希少性果物の生産額 R2年産 52百万円 → R12年産 342百万円

※ ビジョン体系 10 農林水産業の「稼ぐ力」の向上 2 生産・加工体制の強化，付加価値の向上

※ マニフェスト項目 3 県民が豊かになる産業振興 ○ 農林水産業の振興

#### <事業の内容>

##### 1 目的

希少性果物の産地育成により，農業者の所得向上や地域活性化を図るため，生産安定・拡大等の取組を総合的に支援する。

##### 2 事業主体

市町村，JA，農業者で組織する団体

##### 3 事業内容

希少性果物の生産安定・拡大，品質向上等に向けた取組の支援

##### 4 事業期間

令和5～7年度（同一の事業主体を3か年継続して支援）

#### <事業の流れ・補助率等>

- 事業主体（市町村）（補助率：1/2以内，補助金額の上限：1,500千円）



- 事業主体（市町村以外）（補助率：定額，補助金額の上限：1,500千円）



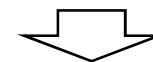
#### <事業イメージ>



#### <支援対象品目>

希少性果物：県内で生産される希少性のある熱帯果樹  
（アボカド，ピタヤ，ライチ，アテモヤの4品目）

- 1 希少性果物の生産安定・拡大，品質向上等に向けた取組の支援
  - (1) 生産安定技術の導入や適品種の選定，新規栽培者の育成等の取組に対する支援，生産した果実の品質や商品づくりに対する実需者による評価の実施
  - (2) 未利用資源（規格外等）等を活用した新たな加工品の試作などの取組に対する支援



**本県農業の稼ぐ力の向上**  
（希少性果物の生産額 R2年産 52百万円 ⇒ R12年産 342百万円）

#### 【お問い合わせ先】

鹿児島県 農政部 農産園芸課 花き果樹係（099-286-3183）

## 6 生産振興，販売，流通等に関する施策（6-3）

### ■ 農業者経営所得安定対策推進事業【継続】

【令和6年度当初予算額 160,865千円】  
財源（国庫）

#### <対策のポイント>

国の経営所得安定対策及び水田活用の直接支払交付金（以下「経営所得安定対策等」）の普及・推進。

#### <政策目標>

国の経営所得安定対策等の普及・推進活動（加入申請等）を通じて，稲作農家の経営安定を図る。

- ※ ビジョン体系 10 農林水産業の「稼ぐ力」の向上 2 生産・加工体制の強化，付加価値の向上
- ※ マニフェスト項目 3 県民が豊かになる産業振興 ○ 農林水産業の振興

#### <事業の内容>

#### 1 目的（必要性，背景）

農業者の経営安定を図るため，市町村等が行う経営所得安定対策等の普及・推進活動を支援する。

#### 2 事業主体（※負担割合 国：定額）

##### (1) 県段階

県，県農業再生協議会

##### (2) 地域段階

市町村，地域農業再生協議会

#### 3 事業内容 推進事業

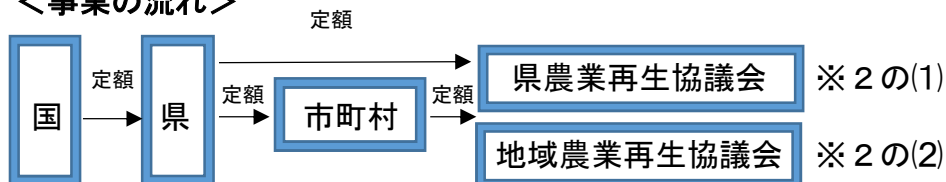
【予算額：160,865千円】

経営所得安定対策等の円滑な実施に必要な取組を支援

#### 4 事業期間

平成25年～

#### <事業の流れ>



#### <事業イメージ>

#### ○経営所得安定対策等の普及推進活動



会議の開催



説明会の開催



パンフレット等の配布

#### ○交付金の交付スケジュール等

当年度										次年度		
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
加入申請			対象作物の作付確認・数量払の数量確認									
交付申請書，事業計画書等の受付			現地調査や提出書類で確認 → 確認後，農業者情報の整理 → 交付事務									
申請書類の取りまとめ 農業者情報の入力			ゲタ対策，水田活用の直接支払交付金の農業者への交付									
										次年度対策の普及・推進 (説明会の開催，広報資料の作成・配布等)		

#### 【お問い合わせ先】

鹿児島県農政部農産園芸課水田農業対策係（099-286-3197）

## 6 生産振興，販売，流通等に関する施策（6-3）

### ■ 【生産性の高い水田農業確立推進事業】

【令和6年度当初予算額 10,257千円】  
財源（一財）

#### <対策のポイント>

需要に応じた米生産を推進するため，需給調整の取組のほか，売れる米づくりや食料自給力向上に向けた飼料用米・米粉用米生産の推進，水田のフル活用等による野菜等の高収益作物の導入・定着に向けた取組を推進。

#### <政策目標>

稲作農家の経営安定と本県の特徴を生かした生産性の高い水田農業の確立を図る。

- ※ ビジョン体系 10 農林水産業の「稼ぐ力」の向上 2 生産・加工体制の強化，付加価値の向上
- ※ マニフェスト項目 3 県民が豊かになる産業振興 ○ 農林水産業の振興

#### <事業の内容>

##### 1 目的（必要性，背景）

新たな米政策に対応し，需用に応じた米生産を推進するため，実効性のある需給調整の取組を支援するとともに，稲作農家の経営安定と本県の特徴を生かした生産性の高い水田農業の確立を図る。

##### 2 事業主体及び事業内容

###### (1) 実効性のある需給調整の推進

- ア 「生産の目安」に設定に必要な情報収集，助言指導等（県）
- イ 県及び地域農業再生協議会への取組支援〔県：定額〕

###### (2) 売れる米づくりの推進

- ア 推進業務委託（委託先：県米・麦等対策協議会）〔県：定額〕
- イ 有望な品種等の栽培技術の普及，技術指導等（県）

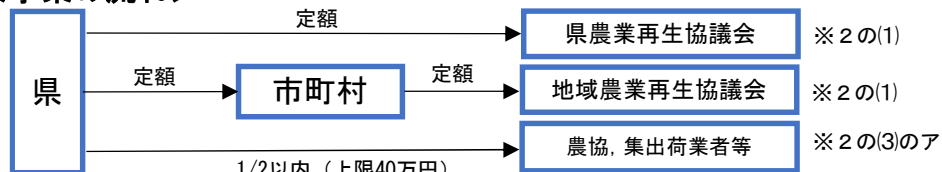
###### (3) 飼料用作物や高収益作物等の生産拡大の推進

- ア 飼料用米の生産拡大の推進〔県：1/2以内（上限40万円）〕  
事業主体：農協，集荷業者，農業者で組織する団体等
- イ 高収益作物等の導入・定着に向けた排水対策の推進（県）

##### 3 事業期間

令和5年度～令和9年度（5年間）

#### <事業の流れ>



#### <事業イメージ>

##### 1 実効性のある需給調整の推進

- 「生産の目安」の設定，情報提供〔県→地域→生産者〕
- 県内の需給動向の把握

##### 2 売れる米づくりの推進



現地検討会の開催



「あきほなみ」展示ほ設置



県産米のPR資料  
作成・配布

##### 3 飼料用米や高収益作物等の生産拡大の推進



飼料用米の生産・集出荷



#### 【お問い合わせ先】

鹿児島県農政部農産園芸課水田農業対策係（099-286-3197）

## 6 生産振興，販売・流通等に関する施策（6-3）

### ■ かごしま茶産地力向上条件整備事業【継続】

【令和6年度予算額 153千円】

財源（国庫：一千円，一財：153千円）

#### <対策のポイント>

担い手の育成や産地力の強化に必要な荒茶加工施設や防霜施設の整備を行い、「品質・量ともに日本一の茶産地」の実現を目指す。

#### <政策目標>

本県荒茶の全国シェアの拡大（32%【平成29年】→ 40%【令和10年】）

- ※ ビジョン体系 10 農林水産業の「稼ぐ力」の向上 2 生産・加工体制の強化，付加価値の向上
- ※ マニフェスト項目 3 県民が豊かになる産業振興 ○ 農林水産業の振興

#### <事業の内容>

##### 1 目的

担い手の育成や産地力の強化に必要な荒茶加工施設等の整備を支援する。

##### 2 事業主体

市町村，農業協同組合，農業者の組織する団体 等

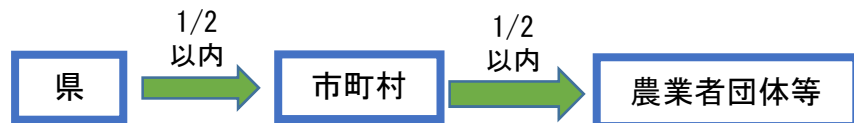
##### 3 事業内容

- (1) 農産物処理加工施設（荒茶等加工施設）の整備支援（国：1/2以内）
- (2) 農作物被害防止施設（防霜施設）の整備支援（国：1/2以内）

##### 4 事業期間

平成17年度～

#### <事業の流れ>



#### <事業イメージ>



需要に対応した荒茶等加工施設の整備



「品質・量ともに日本一の茶産地」の実現

【お問い合わせ先】

鹿児島県農政部農産園芸課茶業係（099-286-3200）

## 6 生産振興、販売・流通等に関する施策（6-3）

### ■ 「かごしま茶」魅力発信事業【新規】

【令和6年度予算額 17,866千円】  
 財源（国庫： 一千万円、  
 一財：17,866千円）

#### <対策のポイント>

「かごしま茶」のブランド力向上を図るため、県内外におけるPR活動や茶商等による商品開発・販路拡大への支援、観光と連携した体験活動等の機会を提供し「かごしま茶」の認知度向上に取り組む。

#### <政策目標>

「かごしま茶」販売協力点数の増加（338店舗【令和4年】→400店舗【令和10年】）

- ※ ビジョン体系 10 農林水産業の「稼ぐ力」の向上 2 生産・加工体制の強化、付加価値の向上
- ※ マニフェスト項目 3 県民が豊かになる産業振興 ○ 農林水産業の振興

#### <事業の内容>

#### 1 目的

「かごしま茶」のブランド力向上を図るため、県内外におけるPR活動や茶商等による商品開発・販路拡大への支援、観光と連携した体験活動等の機会を提供し「かごしま茶」の認知度向上に取り組む。

#### 2 事業主体

下記3(1)：県 定額、(公社)茶業会議所 1/3以内、  
 県内茶商等 1/2以内  
 (2)：県 定額

#### 3 事業内容

##### (1) 「かごしま茶」のブランド力向上

- ア 「かごしま茶」の認知度向上対策【予算額：10,191千円】
- イ 商品開発・販路拡大支援【予算額：2,550千円】
- ウ 観光と連携した「かごしま茶」ファン獲得対策【予算額：4,615千円】

##### (2) 多様なニーズに対応した茶種等の生産拡大

【予算額：510千円】

#### 4 事業期間 令和6年～令和8年度（3か年）

#### <事業の流れ>



#### <事業イメージ>

##### (1) 「かごしま茶」のブランド力向上

##### ア 「かごしま茶」の認知度向上対策

- ・ 県内外の商業施設等のビジョンを活用したPR広告やかごしま百円茶屋、県内外の消費地での「かごしま茶」販売協力店等と連携したキャンペーン等の実施



「かごしま茶」販売キャンペーン等

##### イ かがしま茶の強みを生かした商品開発・販路拡大支援

- ・ 県内茶商等によるボトルドティーやシングルオリジン等、付加価値の高い商品開発・販路拡大の支援



「シングルオリジン」

##### ウ 観光と連携した「かごしま茶」のファン獲得対策

- ・ グランピング施設やサウナ施設等でのほうじ茶ロウリュウ等のかごしま茶体験、クルーズ船等でのセールス活動
- ・ 屋台村等の商業施設等と連携した各産地の茶を使用した「茶ラリー」等の開催

##### (2) 多様なニーズに対応した茶種等の生産拡大

- ・ 玉露、紅茶等の生産拡大に向けた取組を実施

多様な消費者に向けた「かごしま茶」の魅力発信

#### 【お問い合わせ先】

鹿児島県農政部農産園芸課茶業係（099-286-3200）

## 6 生産振興、販売・流通等に関する施策（6-3）

### ■ さとうきび産地活性化事業【継続】

【令和6年度予算額 30,825千円】

財源（国庫[奄振交付金]：14,164千円，一財：16,661千円）

#### <対策のポイント>

さとうきびの生産安定を図るため、「さとうきび増産計画」に基づく取組の推進，優良種苗の原苗ほの設置，農作業受託等に必要の農業機械の導入等を支援する。

#### <政策目標>

県増産計画…R7年度：収穫面積 約1万ha，単収 約6 t / 10a，生産量 約63万 t

※ ビジョン体系 9-1 島々の魅力を生かした奄美・離島の振興，10-2 生産・加工体制の強化，付加価値の向上

※ マニフェスト項目 3 県民が豊かになる産業振興 農林水産業の振興

#### <事業の内容>

#### 1 目的（必要性、背景）

さとうきびの生産安定を図るため、「さとうきび増産計画」に基づき，優良種苗の原苗ほの設置や農作業受託等に必要の農業機械の導入等を支援する。

#### 2 事業主体（※負担割合）

- (1) さとうきび産地活性化推進事業：県（10 / 10）
- (2) さとうきび産地活性化実践事業：市町村等（1 / 3以内）
- (3) さとうきび機械導入等支援事業：3戸以上の農業者で組織する団体等（1 / 3以内）

#### 3 事業内容

- (1) 増産計画の着実な実施等 【予算額：751千円】
- (2) 原苗ほ設置に対する補助 【予算額：8,438千円】
- (3) 農業機械導入やハーベスタ等の機能向上に対する補助 【予算額：21,636千円】

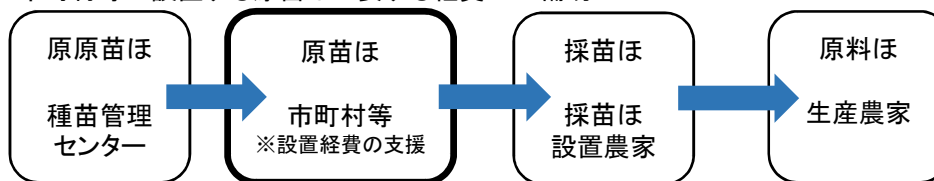
#### 4 事業期間

- (3) 令和4～6年度（3か年）

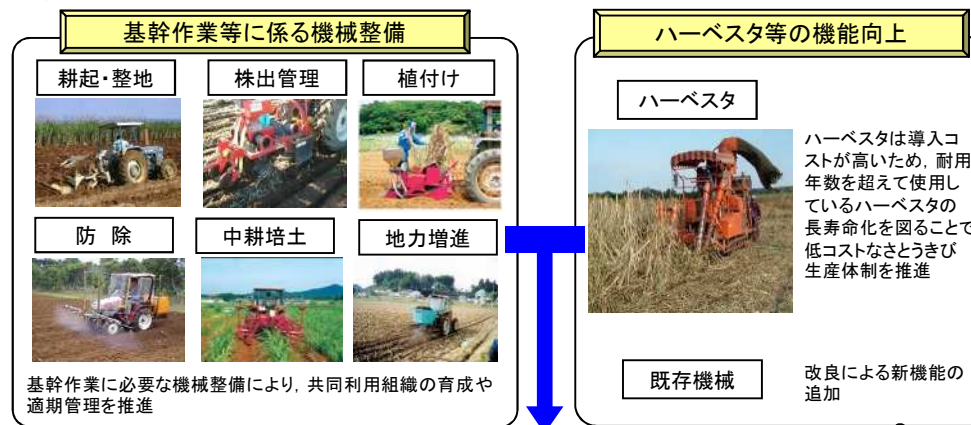
#### <事業イメージ>

#### (2) さとうきび産地活性化実践事業（優良種苗供給確保事業）

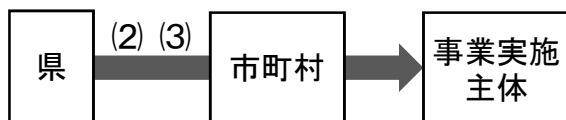
市町村等が設置する原苗ほに要する経費への補助



#### (3) さとうきび機械導入等支援事業



#### <事業の流れ>



生産基盤の強化により面積の維持・拡大，単収・品質の向上を図る

#### 【お問い合わせ先】

鹿児島県農政部農産園芸課糖業特産作物係（099-286-3202）

## 7 生産性向上に関する施策

### ■ サツマイモ基腐病対策推進事業【継続】

【令和6年度予算額 513,785千円】

財源（国庫：490,000千円，一財23,785千円）

#### <対策のポイント>

サツマイモ基腐病対策の基本である基腐病菌をほ場に「持ち込まない」「増やさない」「残さない」対策を総合的に推進する。

#### <政策目標>

令和2年産単収1,970kg/10a ⇒ 令和7年産単収2,300kg/10a

※ ビジョン体系 1 0 農林水産業の「稼ぐ力」の向上 2 生産・加工体制の強化，付加価値の向上

※ マニフェスト項目 3 県民が豊かになる産業振興 農林水産業の振興

#### <事業の内容>

##### 1 目的（必要性，背景）

サツマイモ基腐病の被害軽減のため，健全苗の確保に係る資材等支援，排水対策支援，対策技術の普及・啓発活動，防除技術の確立を図る。

##### 2 事業主体（※負担割合）

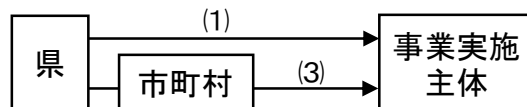
- (1) サツマイモ基腐病対策実践事業：民間育苗業者等(1/2)，県
- (2) サツマイモ基腐病防除技術の確立：県
- (3) サツマイモ基腐病排水等対策事業：市町村，農業法人等(1/2)

##### 3 事業内容

- (1) 健全苗確保や指導體制の強化 【予算額：21,451千円】  
民間育苗業者等への健全苗・種いも確保に係る資材等及び普及・啓発活動に要する経費を支援
- (2) 基腐病防除技術の確立 【予算額：2,334千円】  
前年の発生程度に応じた低コスト防除体系の確立
- (3) ほ場の排水対策等の支援 【予算額：490,000千円】  
排水対策及び土層改良を支援

##### 4 事業期間 令和4～6年度（3か年）

#### <事業の流れ>



#### <事業イメージ>

##### 持ち込まない

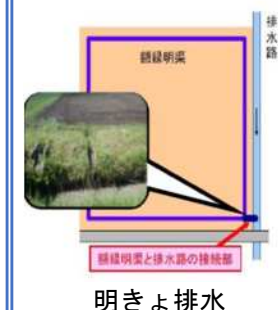
(1)民間育苗業者等による健全苗の確保

健全苗確保に要する肥料，農薬，暖房機等の導入などの支援



##### 増やさない

(3)排水対策等の支援



明きょ排水

##### 残さない



堆肥散布



混層耕

(1)地域協議会等による農業者等への対策技術の普及・啓発活動

##### (2)防除技術の確立

低コスト防除対策の確立

前年の発生程度に応じた品種，植付時期，防除体系などの組み合わせにより低コスト防除体系を確立



基本対策の実践による基腐病の被害軽減

【お問い合わせ先】

鹿児島県農政部農産園芸課糖業特産作物係（099-286-3202）